

京都精華大学

2024年度

入学試験要項

総合型選抜

学校推薦型選抜（公募制）

一般選抜

大学入学共通テスト利用入試

外国人留学生入試

KYOTO SEIKA



UNIVERSITY



ADMISSION



GUIDELINES



目次

この入学試験要項について	1
入学者に求める力	1
出願区分	2
試験における評価のポイント	3
国内学生の出願資格	4
外国人留学生の出願資格	4
募集人員	5
募集単位	5
2024 年度 入試一覧	6
総合型選抜 1 期	8
総合型選抜 2 期	19
総合型選抜 3 期	20
学校推薦型選抜（公募制）	22
一般選抜 1 期	24
一般選抜 2 期	26
一般選抜 3 期	27
大学入学共通テスト利用入試	28
外国人留学生入試 1 期	30
外国人留学生入試 2 期	32
受験上の注意	34
オンライン受験上の注意	35
受験上の配慮	36
英語資格・検定試験の利用	37
国内学生の出願書類	38
外国人留学生の出願書類	38
出願書類の送付	39
インターネット出願手順	40
出願（エントリー）方法	42
入学検定料の支払方法	43
受験票の印刷	44
試験会場	44
合否発表	45
入学手続	46
学費	48
国内学生を対象とした本学独自の奨学金	49
外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金	50
個別の入学資格審査	51
お問合せ	52
その他の入学試験	52

この入学試験要項について

この冊子は、本学のアドミッションポリシー、入試制度、出願手続、受験上の注意などについて記載しています。本学への進学を志望する方は、必ずご確認のうえ、出願手続を行ってください。なお、記載内容は2023年7月時点のものです。緊急時における入学試験の対応などについては、本学 Web サイト（入試&高校生・受験生向け情報）でお知らせしますので、受験前にご確認ください。

入試&高校生・受験生向け情報



入学者に求める力

京都精華大学は人間を尊重し人間を大切にすることを教育の基本とし、学問・芸術によって人類社会に尽くそうとする自立した人間の形成を目的としています。この教育理念を元に、卒業時まで身に付ける力（ディプロマ・ポリシー）、授業の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者に求める力（アドミッション・ポリシー）を設けています。

本学では多様な学生を募集するために、志願者がこれまでに身につけた力を、学力・技能・意欲などの様々な観点から評価する試験方式を用意しています。

志願者が
身につけた力

入学者に求める力
(アドミッション・ポリシー)

授業の方針
(カリキュラム・ポリシー)

卒業時まで
身に付ける力
(ディプロマ・ポリシー)

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

本学では、アドミッション・ポリシーを下記の3つの領域として定めています。

試験方式ごとに評価する 領域を設定しています	領域1：知識・理解・技能	領域2：思考・判断・表現	領域3：関心・意欲・態度
	1. 高等学校の教育課程における基礎学力・技能を有している。 2. 入学後に発展可能な、作品制作に関する基礎知識・技能を有している（芸術学部・デザイン学部・マンガ学部が対象）。	1. 身近な問題について、知識や情報をもとに筋道を立てて思考できる。 2. 他者の意見を理解し、自分の考えを分かりやすく表現できる。	1. 新しい領域や多様な人々に対して先入観なく向き合い、生涯に渡って学習を継続する意欲がある。 2. 学びたい学部・学科の知識や経験を社会で活かしたいという目的意識を持っている。
体験授業	○	○	○
小論文・面接	○	○	○
オンラインプレゼンテーション	○	○	○
オンライン面接	○	○	○
学力2科目	○	○	—
小論文	○	○	—
鉛筆デッサン	○	○	—
イメージ表現	○	○	—
大学入学共通テスト利用	○	○	—

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学は、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を達成するために、全学共通教育科目、学部専門教育科目を体系的に編成し、講義、演習、実習などを適切に組み合わせた授業を開講します。

教育内容	1. 全学共通教育科目 全学共通教育科目は、各自の専門性を活かしつつ社会の中で自由な個人として生きる姿勢を培うため、様々な学問領域にわたる科目を配置します。具体的には、表現科目群、グローバル科目群、リベラルアーツ科目群に加え、導入プログラム、マイナー科目群、社会実践力育成プログラム、キャリア科目群から構成しています。 2. 学部専門教育科目 学部専門教育科目は、学部共通科目と学科専門科目から構成されます。ともに、専門分野の基礎から専門的知識・技能や主体的に取り組む態度を修得し、それらを総合的に活用する力を養うため、体系的に科目を配置します。
教育方法	1. 学生の主体性を伸ばすため、能動的学修の視点を取り入れた教育方法を実施します。 2. 授業内・外の学修時間を考慮した授業内容を設計します。 3. 学修成果の可視化を通じて、学生の自律的な学修を支援します。
学修成果の評価	本学では、学位授与の方針に掲げる能力・資質およびこれらの総合的な活用力の修得状況を、「学部・学科レベル」「科目レベル」の2つのレベルで把握し、評価します。各レベルの評価の実施方法は、下記のとおりとします。 1. 学部・学科レベル 学部・学科レベルの評価は、学部学科所定の教育課程における卒業要件達成状況、進級要件達成状況により行います。 2. 科目レベル 科目レベルの評価は、シラバスで提示された科目の学修目標に対する評価により行います。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

本学は、グローバルな観点から思考し、リベラルアーツに基づいてより良い社会を創る意欲を持ち多様な人々と協働し、世界の様々な課題に対する新しい価値を表現し、提供できる人間の形成を目指しています。学生は卒業時に下記の5つの力を身につけていることによって学位が授与されます。

知識と理解 (knowledge & understanding)	広い視野から複眼的に考察するための知識と理解力
創造的思考・視点と考察 (creative perspective & observation)	新しい文化と価値を発想するための創造的思考力
技術・研究と表現 (skills / research & expression)	変化し続ける社会で専門領域の学びを生かすための応用力
他者理解と協働 (mutual understanding & collaboration)	地球規模の視点で社会課題に取り組むための他者理解力と協働力
社会への関心と行動 (interests & action)	より良い社会を創るための主体的な行動力

出願区分

本学では、出願区分として「国内学生」と「外国人留学生」を設け、それぞれに、出願資格、入試種別を定めています。

国内学生	下記のいずれかに該当する者 ・ 日本国籍者（重国籍者を含む） ・ 日本で長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する外国籍者
外国人留学生	下記のいずれかに該当する者 ・ 入学に際して、「留学」の在留資格の取得を希望する外国籍者 ・ 本学への出願時点で、すでに有効な「留学」の在留資格を有する外国籍者 ※ 重国籍者の場合、日本国籍を含まないことが必要です。

試験における評価のポイント

試験方式・科目	評価のポイント	
小論文・面接	小論文・面接または体験授業の結果、および自己推薦書から総合的に評価します。評価のポイントは、募集単位（学科・コース、プログラム）ごとに設けていますので、10～18ページに記載された「評価のポイント」をご確認ください。	
体験授業		
オンラインプレゼンテーション	国際文化学部 人間環境デザインプログラム	・社会問題に関して自分なりに理解できているか ・自分がなぜ関心を持ったかという問題意識がきちんと表現されているか ・考えたことや学んだことが分かりやすく示されているか
	メディア表現学部	・（説明の合理性）筋道を立てて自分の考えを述べ、説明に説得力があるか ・（話し方）自分の言葉で適切な速さで話しているか ・（非言語）適切な目線や表情、声の抑揚、ジェスチャーなどがあるか ・（補助資料）効果的に補助資料を使用しているか 補助資料は、紙、パソコンやタブレットの画面に表示される画像や動画のほかに、絵や彫刻、立体物、身体表現などメディア表現全般を含む。
オンライン面接	オンライン面接での回答、および自己推薦書を通じて、意欲、主体性、思考力、表現力を総合的に評価し、可否を判定します。志望する学部・学科・コース、プログラムの学びの内容について意欲や関心があるか、本学について理解しているか、本学入学後に学びたい内容や実現したいことについて考えているか、これまで取り組んできたこと、その経験を通じて何を学んだかがポイントです。芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品についても評価します。	
学力2科目	【英語】 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」を出題範囲としています。英文の読解力、日常会話表現の理解をはじめ、語彙力、文法・語法に至る英語の総合力を測ります。 【国語】 「国語総合（古文・漢文を除く）」、「現代文B」を出題範囲として、社会・文化・歴史等の分野について書かれた論説文や評論文を中心にとりあげます。筆者の主張を読み取る問題を通じて、読解力、論理的思考力、語彙力を問い、国語の基礎力を測ります。選択問題（マーク式）に加え、記述式の設問（30字～50字程度）があります。 【数学】 「数学Ⅰ」「数学A」を出題範囲として、幅広く数学の基礎的な力を測ります。 【日本史】※5科目から2科目選択方式のみで実施 「日本史B」の教科書の内容をしっかりと理解できているかをみる問題で、日本史の基礎となる知識を問うことを重視しています。 【世界史】※5科目から2科目選択方式のみで実施 「世界史B」の教科書から、特定のテーマや地域だけに偏ることなく、世界史の基礎知識を問います。	
小論文	日本語の文章を読んで、その内容を理解したうえで、設問に対して自分の考えや意見を論述する試験です。課題文を読解できているか、その論旨を正確に把握しているか。また示された設問について十分に考察し、自分の意見を論理的かつ、説得力があり、分かりやすい文章で説明できているかを評価します。	
鉛筆デッサン	定型物の形や比率の正確さ、各モチーフ間の大きさのバランスがとれているか。立体感や重量感、質感や色の違いが表現できているか。各モチーフの特徴を活かした画面構成となっているか、また、モチーフによって作り出される奥行き、空気感、差し込む光、絵としての世界観を意識しているかを主に評価します。	
イメージ表現	与えられた図形からの「発想力」、発想を他者に伝える「表現力」、ひとつの作品としてまとめる「構成力」を重視します。絵と文章を合わせて、独自の世界やアイデアが表現されているかを評価します。	

国内学生の出願資格

下記の条件 (A)、(B) をすべて満たす者

(A) 国籍	下記のいずれかに該当する者 ・ 日本国籍者（重国籍者を含む） ・ 日本で長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する外国籍者
(B) 学歴	下記のいずれかに該当する者、または 2024 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者 1. 日本国内において、高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者 2. 日本国内において、特別支援学校の高等部または高等専門学校の 3 年次を修了した者 3. 日本国内において、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した 18 歳以上の者 4. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者（12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある） 5. 外国において、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した 18 歳以上の者 6. 外国の大学入学資格である下記のいずれかを有する者 ・ 国際バカロレア（Diploma を取得、Course Results のみは不可） ・ GCE-A レベル（2 科目以上で合格、E 評価以上） ・ アビトゥーア（ドイツ） ・ バカロレア（フランス） 7. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACIS、NEASC）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者 8. 文部科学大臣により指定された専修学校の高等課程を修了した者 9. 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者（文部科学省 Web サイト「大学入学資格について」をご確認ください） 10. 本学において、個別の入学資格審査により認めた 18 歳以上の者（51 ページの「個別の入学資格審査」をご確認ください）

※ **学校推薦型選抜（公募制）に出願する場合は、上記に加え、在籍する高等学校等の学校長の推薦を受ける必要があります。**調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）の基準点はあります。出願にあたり、学校長の推薦書と学校が発行する調査書の提出が必要です（推薦書は 2023 年 4 月 1 日以降に発行されたものに限ります）。

外国人留学生の出願資格

下記の条件 (A) ～ (D) をすべて満たす者

(A) 国籍	下記のいずれかに該当する者 ・ 入学に際して、「留学」の在留資格の取得を希望する外国籍者 ・ 本学への出願時点で、すでに有効な「留学」の在留資格を有する外国籍者 ※ 重国籍者の場合、日本国籍を含まないことが必要です。
(B) 学歴	下記のいずれかに該当する者、または 2024 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者 1. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者（12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある） 2. 外国において、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した 18 歳以上の者 3. 外国の大学入学資格である下記のいずれかを有する者 ・ 国際バカロレア（Diploma を取得、Course Results のみは不可） ・ GCE-A レベル（2 科目以上で合格、E 評価以上） ・ アビトゥーア（ドイツ） ・ バカロレア（フランス） 4. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACIS、NEASC）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者 5. 日本国内において、高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者 6. 日本国内において、特別支援学校の高等部または高等専門学校の 3 年次を修了した者 7. 日本国内において、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した 18 歳以上の者 8. 文部科学大臣により指定された専修学校の高等課程を修了した者 9. 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者（文部科学省 Web サイト「大学入学資格について」をご確認ください） 10. 本学において、個別の入学資格審査により認めた 18 歳以上の者（51 ページの「個別の入学資格審査」をご確認ください）
(C) 日本語能力	出願時点で、下記のいずれかに該当する者 ・ JLPT(日本語能力試験)N2 レベル以上※ 2010 年以降に実施された試験であること ・ EJU(日本留学試験)「日本語」科目において [読解]/[聴解・聴読解] の合計が 220 点以上、および [記述] が 25 点以上 ・ JPT(日本語能力試験)525 点以上 ・ J. TEST(実用日本語検定)A-C レベル 600 点以上 ・ BJT(ビジネス日本語能力テスト)420 点以上
(D) 日本での学修状況	「留学」の在留資格を持つ者は、出願時点で在籍している学校の通算出席率が 90% 以上であること ※ 在籍する日本の学校が、出席状況を証明する書類を発行しない場合は、入学グループまでお問い合わせください。

募集人員

学部	学科	入学定員	総合型選抜			学校推薦型公募制	一般選抜			大学入学共通テスト利用入試			外国人留学生入試		その他の入試
			1期	2期	3期		1期	2期	3期	1期	2期	3期	1期	2期	
国際文化学部	人文学科	160	16	8	8	36	32	8	8	16			8	8	若干名
	グローバルスタディーズ学科	90	8	5	5	20	17	5	5	9			5	4	
メディア表現学部	メディア表現学科	168	28	-	6	20	37	7	6	17			9	8	
人間環境デザインプログラム		16	2	-	1	2	3	1	1	3			1	1	
芸術学部	造形学科	112	56	-	-	12	11	-	2	4	-	-	11	4	
デザイン学部	イラスト学科	64	32	-	-	8	5	-	2	2	-	-	6	2	
	ビジュアルデザイン学科	64	32	-	-	8	6	-	2	2	-	-	6	2	
	プロダクトデザイン学科	72	36	-	-	9	6	-	3	3	-	-	6	3	
	建築学科	40	14	-	-	6	6	-	2	3	-	-	3	2	
マンガ学部	マンガ学科	232	127	-	-	27	13	-	4	6	-	-	22	7	
	アニメーション学科	80	44	-	-	9	5	-	2	2	-	-	7	3	
合計		1098	395	13	20	157	141	21	37	67			84	44	若干名

※ 入学定員には、学校推薦型選抜（指定校制）、海外帰国生徒入試、社会人入試など、その他の入学試験の募集人員を含みます。なお、各入試種別において、本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

募集単位

本学では、**募集単位（学科単位、コース単位、プログラム単位）**で出願を受け付けます。募集単位とは入学試験を実施する単位のことです。出願する際は募集単位から志望先を選択してください。学内併願ができる入学試験では、2つまで選択できます。

- 国際文化学部・メディア表現学部・芸術学部は**学科単位**で一括募集し、2年次から各専攻に所属します。
- デザイン学部・マンガ学部は**コース単位**で募集し、1年次から各コースに所属します。
- 人間環境デザインプログラムは**プログラム単位**で募集し、1年次からプログラムに所属します。

学部	学科	専攻・コース	
国際文化学部	人文学科	文学、歴史、社会、日本文化（専攻）	学科単位で募集し、2年次から専攻に所属
	グローバルスタディーズ学科	グローバル関係、グローバル共生社会、アフリカ・アジア文化（専攻）	
メディア表現学部	メディア表現学科	メディア情報、イメージ表現、音楽表現（専攻）	
人間環境デザインプログラム			プログラム単位で募集
芸術学部	造形学科	洋画、日本画、立体造形、陶芸、テキスタイル、版画、映像（専攻）	学科単位で募集し、2年次から専攻に所属
デザイン学部	イラスト学科	イラストコース	コース単位で募集
	ビジュアルデザイン学科	グラフィックデザインコース	
		デジタルクリエイションコース	
		プロダクトコミュニケーションコース	
	プロダクトデザイン学科	ライフクリエイションコース	
		ファッションコース	
		建築コース	
マンガ学部	マンガ学科	カートゥーンコース	コース単位で募集
		ストーリーマンガコース	
		新世代マンガコース	
		キャラクターデザインコース	
	アニメーション学科	アニメーションコース	

が募集単位

2024 年度 入試一覧

入試種別	出願区分		試験方式	試験科目・配点	実施学部						
	国内学生	外国人留学生			国際文化	メディア表現	デザイン人間環境	芸術	デザイン	マンガ	
総合型選抜 1 期	○	○	小論文・面接	小論文・面接 200 点 自己推薦書 50 点	○	－	－	－	－	－	
			体験授業	体験授業 200 点 自己推薦書 50 点	－	○	○	○	○	○	
総合型選抜 2 期	○	○	小論文・面接	小論文・面接 200 点 自己推薦書 50 点	○	－	－	－	－	－	
学校推薦型選抜（公募制）	○	－	オンライン面接	面接 160 点／自己推薦書 40 点 調査書 50 点	○	○	○	○	○	○	
			イメージ表現	イメージ表現 200 点 調査書 50 点	－	－	－	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			学力 2 科目（3 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2） 調査書 50 点	○	○	○				
			小論文	小論文 200 点 調査書 50 点	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			鉛筆デッサン	鉛筆デッサン 200 点 調査書 50 点	－	－	－				
外国人留学生入試 1 期	－	○	オンライン面接	面接 160 点／自己推薦書 40 点	○	○	○	○	○	○	
			イメージ表現	イメージ表現 200 点	－	－	－	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			学力 2 科目（3 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○				
			小論文	小論文 200 点	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			鉛筆デッサン	鉛筆デッサン 200 点	－	－	－				
総合型選抜 3 期	○	○※	小論文・面接	小論文・面接 200 点 自己推薦書 50 点	○ 選択	－	－	－	－	－	
			オンラインプレゼンテーション	プレゼンテーション 200 点 自己推薦書 50 点		○	○	－	－	－	
一般選抜 1 期	○	－	学力 2 科目（3 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○	－	－	－	
			イメージ表現	イメージ表現 200 点	－	－	－	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			学力 2 科目（5 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○				
			小論文	小論文 200 点	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			鉛筆デッサン	鉛筆デッサン 200 点	－	－	－				
外国人留学生入試 2 期	－	○※	学力 2 科目（3 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○	－	－	－	
			イメージ表現	イメージ表現 200 点	－	－	－	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			学力 2 科目（5 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○				
			小論文	小論文 200 点	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択	
			鉛筆デッサン	鉛筆デッサン 200 点	－	－	－				
一般選抜 2 期	○	○※	学力 2 科目（3 科目から選択）	学力 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○	－	－	－	
一般選抜 3 期	○	○※	オンライン面接	面接 160 点／自己推薦書 40 点	○	○	○	○	○	○	
大学入学共通 テスト利用入試	1 期	○	大学入学共通テスト利用	高得点の 2 教科・2 科目 200 点（1 科目 100 点 ×2）	○	○	○	○	○	○	
	2 期				○	○	○	－	－	－	
	3 期				○	○	○	－	－	－	

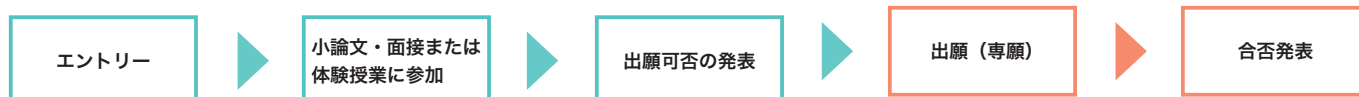
※ 出願時点で、すでに有効な「留学」の在留資格を有する方が対象です。外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、「留学」の在留資格への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（47 ページの「ビザ（査証）・在留資格（外国人留学生対象）」を参照）。

	出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
	エントリー：2023年9月1日（金）～9月5日（火） 出願：2023年9月28日（木）～10月12日（木）	9月17日（日） 9月18日（月・祝）	出願可否：9月28日（木） 合否：11月1日（水）	11月8日（水）
	2023年9月25日（月）～10月4日（水）	10月14日（土）	11月1日（水）	11月8日（水）
	2023年11月1日（水）～11月8日（水）	11月18日（土）	12月4日（月）	1次手続締切：12月15日（金） 2次手続締切：2024年1月24日（水）
		11月19日（日）午前		
		11月19日（日）午後		
	2023年10月4日（水）～10月13日（金）	11月18日（土）	12月4日（月）	12月15日（金）
		11月19日（日）午前		
		11月19日（日）午後		
	2023年12月1日（金）～12月8日（金）	12月17日（日）	12月23日（土）	2024年1月10日（水）
	2024年1月9日（火）～1月18日（木）	2月3日（土）	2月16日（金）	2月26日（月）
		2月4日（日）午前		
		2月4日（日）午後		
	2023年12月22日（金）～2024年1月6日（土）	2月3日（土）	2月16日（金）	2月26日（月）
		2月4日（日）午前		
		2月4日（日）午後		
	2024年2月6日（火）～2月13日（火）	2月22日（木）	3月1日（金）	3月8日（金）
	2024年2月24日（土）～3月2日（土）	3月9日（土）	3月15日（金）	3月21日（木）
	2024年1月9日（火）～1月18日（木）	本学独自の試験は 実施しません	2月16日（金）	2月26日（月）
	2024年2月6日（火）～2月13日（火）		3月1日（金）	3月8日（金）
	2024年2月24日（土）～3月2日（土）		3月15日（金）	3月21日（木）

総合型選抜 1 期

この入学試験では、まず、志望先を選んでエントリーして、「小論文・面接」または「体験授業」に取り組んでもらいます。試験の結果と「自己推薦書」から総合的に評価して、出願可否を発表します。「出願可」を受けた方が出願へと進み、書類審査を経て最終的な合否を発表します。

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とします。
- ・ **総合型選抜 1 期は専願入試です。**出願可否の発表までは、本学への専願、他大学への併願を問いませんが、**出願した時点より本学への専願になります。**「出願可」となった方は、本学へ必ず入学することを確約できる場合に限り、出願してください。
- ・ 学内併願した場合は、第 1 志望、第 2 志望のそれぞれについて判定します。
- ・ 試験日ごとに定員は設けません。
- ・ 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・ 第 1 志望、第 2 志望の両方で「出願可」となった場合、志望順位に関わらず出願の際に志望先を選択することができます。



募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5 ページ参照）から、第 2 志望まで学内併願することができます。

試験方式

試験方式は学部ごとに異なります。

試験日	試験方式・試験科目	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
9 月 17 日（日） 9 月 18 日（月・祝）	小論文・面接 自己推薦書	○	－	－	－	－	－
	体験授業 自己推薦書	－	○	○	○	○	○

試験日程

エントリー	エントリー期間	受験票印刷日	試験日	出願可否発表日
	2023 年 9 月 1 日（金）0：00～ 9 月 5 日（火）23：59	9 月 11 日（月） 12：00～	9 月 17 日（日） 9 月 18 日（月・祝）	9 月 28 日（木） 12：00

※「出願可」となり、本学への入学を希望する方は、以下の手順へ進んでください。

出願	出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
	2023 年 9 月 28 日（木）12：00～ 10 月 12 日（木）23：59	受験票は発行し ません	書類審査 （学びの計画書等）	11 月 1 日（水） 12：00	11 月 8 日（水）

※ **出願期間内に**出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ **出願書類の提出期限：**国内から出願する場合 **10 月 12 日（木）** 当日消印有効／海外から出願する場合 **10 月 12 日（木）** 当日必着

試験会場

京都精華大学

入学検定料

エントリー	エントリー時の入学検定料は 0 円です
-------	---------------------

出願	30,000 円
----	----------

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日	試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
9月17日（日） 9月18日（月・祝）	小論文・面接	小論文・面接	200点	出題内容は10ページに記載	集合12:30 13:00～17:30（休憩含む）
		自己推薦書 （事前提出）	50点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度（上限1200字）で記述すること。	インターネットエントリー時に入力（提出）すること
	体験授業	体験授業	200点	出題内容は11～18ページに記載	メディア表現学部・人間環境デザインプログラム 集合12:30 13:00～17:30（休憩含む） 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部 集合10:00 10:30～17:30（休憩含む）
		自己推薦書 （事前提出）	50点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度（上限1200字）で記述すること。	インターネットエントリー時に入力（提出）すること

提出物

エントリー	エントリー時に「自己推薦書」の提出が必要になります。エントリー期間が開始したら、インターネットエントリー時に入力（提出）してください。なお、学内併願する方は、第1志望、第2志望それぞれについて「自己推薦書」が必要です。 ※ エントリー時に「学歴証明書類」などの出願書類を送付する必要はありません。
出願	出願時に「学びの計画書」の提出が必要になります。小論文・面接または体験授業に参加して、あなたが学んだこと、気づいたこと、興味を持ったことや、それをふまえて入学後にどのように学びたいかについて、800字程度（上限1200字）で記述してください。提出方法は、上記の「自己推薦書」と同じように、インターネット出願時に入力（提出）してください。

試験日の選択

総合型選抜1期の試験は1日で行われます。第1志望のみにエントリーする場合、いずれか1日の参加となり、第2志望までエントリーする場合は、2日間の参加となります。試験日は2日間設けていますが、出題内容は同じです。評価をする上で、各試験日の参加人数を適切にするために、下記の通り試験日を決定しますので、エントリー時にいずれかを選択してください。

学内併願の有無	試験日の指定	試験日の決定
第1志望のみにエントリー	試験日を指定する	エントリー時に指定した試験日となります。
	試験日を指定しない	本学が試験日を指定します。※
第2志望までエントリー	試験日を指定できない	本学が第1志望、第2志望の試験日を指定します。※

※ 試験日は受験票に印刷されます。9月11日（月）の受験票印刷日以降にご確認ください。エントリー後に試験日を変更することはできません。

試験の予備日

台風等の影響で試験が実施できなくなった場合は、9月19日（火）もしくは20日（水）に延期します。

小論文・面接

国際文化学部 人文学科

総合型選抜で求める人

- ・さまざまな時代に書かれた日本の文学作品に興味がある人
- ・偉人だけでなく「庶民の歴史」に興味がある人
- ・今の社会に疑問を持っている人
- ・日本や海外の文化に興味がある人
- ・日本社会あるいは日本文化に関心がある人
- ・人間とは何か、自分とはどのような存在か、という問いを追究したい人

取り組むこと レクチャー、小論文、面談

テーマ・出題内容

グローバルな視点から日本を掘り下げてみよう

人文学科では、1 年次にはグローバルな視野のもとで自文化について理解を深め、2 年次からは「文学」「歴史」「社会」「日本文化」の4つの専攻に分かれてより専門的に学ぶことで、自分の問題意識を深めていきます。この体験授業ではまず、「共通テーマ」について4専攻すべてのレクチャーを受け、人文学の学びの多様さ、幅広さを体感してもらいます。

レクチャー中に感じた疑問や質問に対して、レクチャー担当者からフィードバックを受けたいうえで、改めて「共通テーマ」について自分が考えたことを小論文にまとめます。最後に、教員との面談によって、自身の興味・関心や学びたい意欲と、学科の学びとのつながりを確認します。学び、考え、そして他者に向けて発信するという人文学科での学びのプロセス全体を体験する授業です。

時間割

- 12:30 集合
13:00 レクチャー
14:15 休憩
14:30 講義担当者からのフィードバック
15:00 小論文と面談（途中休憩あり）
17:30 終了

評価のポイント

- ・レクチャーの内容を理解しようとしているか。
- ・レクチャーの内容を参考にしながら自分の意見を練り上げ、それを丁寧にわかりやすく他者に伝えようとしているか。
- ・学科の学びを理解したうえで、より深く学ぼうとする意欲と能力があるか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート（事前に行ったスケッチ、メモなどは持ち込み不可）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

国際文化学部 グローバルスタディーズ学科

総合型選抜で求める人

異なる地域や国、文化に飛び込んでみたい、世界各地のさまざまな人々の視点を学び、かつ、自分自身の視点を見つけない、国内外においてグローバルな社会で活躍したり表現したりしたいなど、海外を視野に入れて新しいことに挑戦したい人におすすめします。

取り組むこと レクチャー、レポート、面談

テーマ・出題内容

フィールドワークから他者を知る

グローバルスタディーズ学科では、4年間の間に少なくとも2度の海外フィールドワークを行います。フィールドワークは「旅行」とは大きく異なります。本や映像で目にした社会の中に実際に入り込み、同じ生活空間を共有することで、他者の生活を体験し、書物や映像からだけでは知りえない地域や社会を知り、理解することを目指します。体験授業では、まず、フィールドワークの方法やグローバルな課題についての小レクチャーを受けます。レクチャーを通して得た情報をもとに、自分の考えをレポートにまとめます。最後に、教員との面談によって、レクチャー内容や自分の考えについてより深く探求するとともに、自らの興味・関心や取り組みたいことと、学科の学びとのつながりを確認します。この授業は、フィールドワークを通じた実地的で多様な視点を学び、自ら考え、他者に伝えるというグローバルスタディーズ学科での学びのプロセスを体験するものです。

時間割

- 12:30 集合
13:00 レクチャー
14:30 休憩
14:45 レポート作成、面談（途中休憩あり）
17:30 終了

評価のポイント

- ・レクチャーを通じて得た知識をもとに、より深い問いを見つけ出すことができるか。
- ・レクチャーの内容を参考にしながら自分の意見を練り上げ、それをわかりやすく説明しようとしているか。
- ・知識の多さではなく、話を聞く力、問いを見つける力、人に伝える力があるか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）。

体験授業

メディア表現学部 メディア表現学科

総合型選抜で求める人

メディア表現学科では、自分が生み出す映像や音楽、情報が社会にどのようなインパクトや影響を与えられるか、という点を重視しながら学びます。映像や音楽、プログラミングやデータサイエンスの力を使って、どのような社会を創造していきたいか、そこに興味を持つ人にメディア表現学科をおすすめします。

取り組むこと レクチャー、グループワーク

テーマ・出題内容

コンテンツ配信の企画を通して、メディアの活用、情報の伝達、問題解決を学ぼう

メディア表現学部では、理系・文系という括りを超えて、社会や表現に関する問題の発見・解決に必要な情報の整理、意思決定の方法、コンテンツ制作やサービス開発を学びます。この体験授業では、コンテンツ配信など、具体的事例について考えることで、そのための基礎となる「情報の整理、意思決定、モデル化、可視化」を行います。体験授業は、内容に関するレクチャー、グループによる問題の発見・解決、個人による問題の発見・解決から構成されています。

教員から課題についてアドバイスを受ける機会もあります。参加にあたっては、専門的な知識などは必要ありません。この体験授業を通じて入学後の学びを理解しましょう。

時間割

12:30 集合
13:00 レクチャー①
13:20 個人ワーク
15:00 休憩
15:20 レクチャー②
15:40 グループワーク
17:20 諸注意
17:30 終了

評価のポイント

- ・レクチャーの要点を適切に手元のノートなどに記録できているか。
- ・グループワーク、個人ワークのそれぞれについて、与えられた条件などの情報整理ができているか。
- ・整理された情報から意思決定に至るまでのプロセスが記述できているか。
- ・解決策に至る方法が独創的かつ実用的で、他の人に分かりやすくモデル化および可視化されているか。

【グループワークにおいて】

- ・他の人とコミュニケーションが取れているか。
- ・リーダーシップを発揮しているか。
- ・解決に向けて寄与しているか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、15cm程度のものさし、メモを取るためのノート（事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

人間環境デザインプログラム

総合型選抜で求める人

人間環境デザインプログラムでは、身のまわりの事物に興味を持つ観察力があり、さまざまな次元での環境に働きかけ、社会課題に取り組みながら、人々のより豊かな生活空間を考える人を求めます。

取り組むこと レクチャー、考察、課題解決、計画提案、発表

テーマ・出題内容

高齢者の居場所づくりと小学校の余裕教室の有効活用プロジェクト

近年、少子化や高齢化が進むことによって地域コミュニティの基盤に変化が生じています。特に、少子化に伴い、全国各地域で小学校の統廃合が行われています。また、一部の地域では児童生徒数の減少により、小学校等の余裕教室の増加が見られます。しかし一方で、地域に増えている高齢者の居場所はほとんど作られていません。学校と地域コミュニティの関わりを再考し、地域の実情やニーズに応じて余裕教室をさまざまな用途で活用することが可能であると考えられます。

そこで地域の高齢者の居場所として、余裕教室活用や転用など、余裕教室の有効活用計画を立ててみたいと思います。小学校には窓の大きな一般教室や校庭、体育館、音楽室や理科室などさまざまな部屋や空間があります。このような小学校にあるさまざまな資源の一部を見直して、あなた自身のおじいさんやおばあさんのような身近な高齢者の居場所を考えてみましょう。合わせて、余裕教室をどのように活用すれば、地域の人々の暮らしが楽しく豊かなのか、小学校建築と環境の特徴を活かしながら具体的なイメージを考察しましょう。

時間割

12:30 集合
13:00 レクチャー
13:45 各自アイデアの意見交換
14:15 各自計画案の具体的な作成作業
16:00 各自計画案の発表と意見交換
17:00 まとめと振り返り
17:30 終了

評価のポイント

- ・意欲的に取り組むことができたか。
- ・新しい計画やデザインを提案することができたか。
- ・自分の提案内容をわかりやすく伝えることができたか。
- ・他者の意見や提案を理解しようとする姿勢を持っていたか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

芸術学部 造形学科

総合型選抜で求める人

- ・新しい領域や多様な表現に対して意欲的に取り組むことができる。
- ・創作することに強い関心と興味を持つことができる。
- ・他者の表現や作品を理解することができる。
- ・違いを尊重し合うことができる。

取り組むこと 制作、発表

テーマ・出題内容

「作る自分に出会うこと」立体作品と平面作品の制作を行います

芸術の基礎的な制作手法で作品を制作します。好奇心、探究心を発揮して、潜在的な創造力を引き出すことに挑戦します。

1. 与えられたモチーフをよく観察して粘土で立体作品を制作
2. 制作した立体作品をもとに、鉛筆やコンテを使った描写
3. 制作した作品について簡単に制作意図を説明

対象を捉える2つの方法を体験して、あなたの感性と可能性を探りましょう。教員からのアドバイスを受けながら作品を創造するプロセスを学びましょう。完成した作品を介して自分の考えや感情を相手に伝えること、作品を鑑賞して相手を理解することを体験します。美術の経験がなくても意欲があれば積極的にチャレンジしてください。

時間割

- 10：00 集合
- 10：30 与えられたモチーフを観察して粘土を使って造形しよう（2時間）
（粘土の使い方 - 制作 - 完成 片付け）
- 12：30 休憩（昼食）
- 13：30 完成した粘土造形を描写しよう（3時間）
（コンテの使い方 - 制作 - 完成 - 片付け）
- 16：30 作品講評（出来上がった作品を見てみよう - 制作意図を話そう）
- 17：30 終了

評価のポイント

- ・新しい領域や多様な表現に対して意欲的に取り組んでいるか。
- ・創作することに強い関心と興味を持つことができるか。
- ・他者の表現や作品を理解できるか

試験に持参できる用具

使い慣れたデッサン用具（なければHB～6Bの鉛筆を各数本）、消しゴム（練り消しゴム含む）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可）、メモを取るためのノート（事前に行ったスケッチ、メモなどの持ち込み不可）、タオル、体操着・作業着・エプロンなど汚れてもよい服装。その他の用具・材料などは本学で用意します。

デザイン学部 イラスト学科 イラストコース

総合型選抜で求める人

イラストコースには色々な人が集まります。「絵を描くことが好きな人」「デザインに興味がある人」「オシャレなものやカワイイものに目がない人」「流行に敏感な人」…。イラストの表現スタイルは多様です。自分らしさを意識して、楽しんで描いてください。

取り組むこと アンケート、レクチャー、作品制作

テーマ・出題内容

「ことばからのイラスト」

～あたえられた「ことば」からイメージしてイラストを描こう！～

与えられた「ことば」から、自由にイメージを膨らませてイラストを描きます。

- ・アンケート：主にイラストやデザインに関連した内容を、Q&A形式で実施します。
- ・レクチャー：制作するためのポイントやアドバイスをします。
- ・実制作：A4サイズの画用紙に描きます。（制作時間：2時間30分）。
- ・作品講評：教員が仕上がったイラストについて講評します。

時間割

- 10：00 集合
- 10：30 アンケート
- 11：30 「ことばからのイラスト」レクチャー
- 12：00 休憩（昼食）
- 13：00 「ことばからのイラスト」実制作開始
- 15：30 実制作終了
- 15：40 作品講評
- 17：30 終了

評価のポイント

- ・描画力
- ・想像力
- ・構図力
- ・取り組む姿勢

試験に持参できる用具

各自が作品制作に使う画材（アクリルガッシュ、ポスターカラーなどの水溶性絵具、筆、筆洗、パレット、色鉛筆、サインペン、マーカーなど）、鉛筆やシャープペンシル、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、消しゴム（練り消しゴム含む）、メモを取るためのノート、画板（カルトン）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科 グラフィックデザインコース

総合型選抜で求める人

グラフィックデザインは、まだまだいろいろな可能性にあふれています。グラフィックデザインコースには、身のまわりの世界をもっと美しくしたい、楽しくしたい、面白くしたい、もっと心地よくしたいなどの気持ちがあふれている多様な人が集まり、自分の美意識、感性を鍛えぬき、好奇心全開で世の中にかくれている、楽しい種を発見する場所です。多くの人をワクワクさせたい人におすすめです。

取り組むこと レクチャー、制作、企画設計、発表

テーマ・出題内容

色彩構成力をレベルアップさせ、グラフィックデザインに触れる授業～「カラーグラフィック・バッグ」をデザインします～

グラフィックデザインとは、さまざまな図像と文字（ことば）を組み合わせ、素材に展開することで豊かな表現となり、人々の心に響くようデザインしていくプロセスをいいます。この授業では最初に、「セイカいろがみ」を用いた配色の考え方をレクチャーし、色彩構成作品を制作します。次にその作品をデジカメで撮影、パソコンにてタイトル文字と合わせてレイアウトした後、プリンターで出力し、トートバッグに転写します。色と形の組み合わせを楽しみながら、「造形（素材）→構成（デザイン）→展開（発信）」というグラフィックデザインのプロセスとエッセンスを学びます。

時間割

10：00 集合
10：30 レクチャー
11：30 制作①
12：30 休憩（昼食）
13：30 制作②
16：00 作品発表
17：00 まとめ
17：30 終了

評価のポイント

- ・ 作品
 - ・ 制作姿勢
 - ・ 教員とのコミュニケーション
 - ・ 発表
- これらを総合的に評価します。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート（事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可）、汚れてもよい動きやすい服装。制作に必要な用具・材料などは本学で用意します。

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科 デジタルクリエイションコース

総合型選抜で求める人

「新しい技術を活かして社会を楽しくしていきたい！」と考えている学生を求めています。デジタルツールなどの技術は入学後に学べるので、技術に自信がない人でも大丈夫です。

取り組むこと レクチャー、制作、発表

テーマ・出題内容

メッセージスタンプをデザインしよう！

LINE や Facebook などの SNS で使われる「メッセージスタンプをデザインする」体験授業です。最初に皆さんの地元の特徴を活かしたオリジナルキャラクターを制作します。その後、そのキャラクターを喜怒哀楽などにバリエーション展開し、メッセージスタンプとしてデザインします。最後にデザインしたスタンプを発表し、アイデアを参加者で共有します。ゲームやアプリ、ムービーやインターネットサービス、VR（バーチャル・リアリティ）などのデジタル技術を使って、人とコミュニケーションすることに興味がある人に向けた体験授業です。

時間割

10：00 集合
10：30 レクチャー
10：45 制作
12：30 休憩（昼食）
13：30 制作
14：45 休憩
15：00 発表
17：00 まとめ
17：30 終了

※ 参加する人数によって制作・発表の時間は変更されます。

評価のポイント

- ・ 制作する作品の内容
- ・ 他者とのコミュニケーションの取り方
- ・ 熱意を持って丁寧に取り組めているか

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）。その他の着彩用具（サインペン、色鉛筆）・材料などは本学で用意します。

デザイン学部 プロダクトデザイン学科 プロダクトコミュニケーションコース

総合型選抜で求める人

私たちの生活を彩る日用品から文房具、家電や車といった工業製品を自らのデザインで生み出したいという目的を持っている人。一方で、商品の企画や商品のプレゼンボード、商品パンフレット制作など、グラフィックデザインのスキル、写真撮影、また先端技術やプログラミングといったさまざまなデザインの要素を学ぶことができるので、どのようなデザインをしたいかが、まだ決まっていない人にも興味を持ってほしいと思っています。

取り組むこと レクチャー、課題解決、企画設計、発表

テーマ・出題内容

これからの社会に向けて未来の暮らしを想像、創造しよう

近年、さまざまな技術の発達により私たちの社会や暮らしは急速に変化しています。さらに、技術は日々進化しています。しかし、そうした技術の進化に対してそれをどのように活用すべきなのかということが追いついていないのが実情です。この技術をどう使えばもっと便利、快適、素敵な社会や生活を実現することができるか？それを考えるのもプロダクトデザイナーの腕の見せどころです。体験授業では提示されたテーマに対して、いつ、どんな人が、どんな場所で、どのように使うのか？さまざまな視点から仮説を立ててもらいます。これからの我々のより良い暮らしや社会生活にどんな知恵や用途・機能があらたら良いのかを打ち出してください。1つの疑問や仮説から生み出す「未来をデザインすること」を体験しましょう。

時間割

10：00 集合
10：30 レクチャー①
11：00 制作①
12：30 休憩（昼食）
13：30 レクチャー②
14：00 制作②
16：00 発表
17：00 まとめ
17：30 終了

評価のポイント

- 提示されたテーマから問題点や未来像を実感することができたか。さまざまな視点から自分なりの切り口をたくさん見出すことが重要です。
- そこから柔軟にアイデアの展開を十分に行うことができたか。アイデア量が重要です。
- アイデアから魅力的かつ説得力のある提案にまで持っていくことができたか。
- 自分の提案を他者に伝えることができたか。
- 何より誰かや、自分自身が幸せになる提案ができたか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート（事前に行ったスケッチ、メモなどは持込み不可）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

デザイン学部 プロダクトデザイン学科 ライフクリエイションコース

総合型選抜で求める人

私たちの生活に関わるモノ・コト・空間のデザインに興味がある人。また、ものづくりが好きで、デザインによって生活を豊かにするために平面から立体、空間まで幅広く学びたい人です。

取り組むこと レクチャー、制作、発表

テーマ・出題内容

京菓子のパッケージをデザインしよう

文化と伝統が息づく京都で、長い時を経て完成された繊細な芸術品、京菓子。その京菓子を、さらに魅力的に見せるためのパッケージをデザインしましょう。菓子の特長、生まれた背景や歴史、食べる人や場面を想定し、パッケージの形を検討していきます。もちろんネーミング（商品名）も考えて、イラストや色、文字も構成しましょう。一枚の紙（平面）からパッケージ（立体）を作る工程を通して、コース教育の特長である「平面から立体をつなぐデザイン」を体験します。あなたのデザインするパッケージが、モノの魅力を最大限に引き出し際立たせることで人々の暮らしを豊かに変えていく。そんな楽しさを発見する授業です。

時間割

10：00 集合
10：30 ガイダンス・自己紹介
11：00 レクチャー
11：30 プランニング
12：30 休憩（昼食）
13：30 制作
16：00 発表・講評
17：30 終了

評価のポイント

【作品】

- 意欲的に取り組めたか。
- 自分なりのアイデアを展開できたか。
- パッケージに求められる要素（保護、装飾、広告）を理解できたか。

【発表】

- 自分のアイデアをわかりやすく伝えることができたか。
- 他者の意見・発表を聞くことができたか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

デザイン学部 プロダクトデザイン学科 ファッションコース

総合型選抜で求める人

ファッション領域で自分の可能性を追求してみたい人、よりよい未来をデザインすることに関心がある人です。着るものや着ることによって、生活環境を快適にしてみたい。服を通じて、自分や誰かの印象を変えてみたい。そのように、ファッションによって世界を変えてみたい人はもちろん、今の自分や人間関係を変えたいともがいている人や、人を喜ばせたり驚かせたりすることが好きな人も、ファッションの分野と強い親和性を持っています。自分の新しい側面を発見したい、新しい価値を作りたい。そう感じている人は、京都精華大学で、ファッションやデザインの勉強を通じて「自分自身」をデザインしてみませんか。

取り組むこと レクチャー、企画設計、発表

テーマ・出題内容

自分の気になる服をきっかけに、新しい服をデザインしてみよう

この授業では、自分が持ってきた服を出発点にして、以下の流れで服をデザインします。

1. 自分が持ってきた服がどのようなもので、なぜそれが気に入っているのかなどを他の受講者の前で発表し、他の受講者からの意見や質問をもらうことでその服に対する理解を深めてもらいます。
2. その服を出発点にして、新しい服をデザインします。「出発点にする」というのが分かりにくいかもしれませんが、「もっとこうだったらいいのにな」と思う点を改良するのでも、その服に合わせるアイテムを考えるのでも、あるいは他の方法でも構いません。
3. どのような服を作りたいのか考えてゴールを設定し、それに必要なリサーチを行い、さまざまな情報を整理し、教員と相談しながら具体的な形や機能に落とし込みます。
4. 完成した服について発表をします。

これらの課題を通じて、デザインをどのように行うのか理解してもらいたいと考えています。

時間割

10:00 集合
10:30 レクチャー
11:15 発表準備・発表・意見交換
12:30 休憩（昼食）
13:30 考案作業①
14:15 意見交換・考案作業②
15:15 発表・意見交換
17:00 まとめ
17:30 終了

評価のポイント

- ・自分の考えを伝え、他者の意見を理解する「コミュニケーション力」
- ・自分の興味や関心を分析して言語化する「思考力」
- ・必要な情報を見つけてまとめる「情報整理力」
- ・なにかを起点に発想を展開する「表現力」

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート（事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可）、着彩用具。その他の用具・材料などは本学で用意します。

その他に持参するもの

課題の出発点にしたい服を1着以上持参してください。お気に入りの服でも、思い入れのある服でも、気になる服でも、どんなものでも構いません。できれば現物が望ましいですが、写真などでも構いません。

デザイン学部 建築学科 建築コース

総合型選抜で求める人

建築デザインに必要な視点は、身のまわりの環境に興味を持ち、提案しようとする姿勢を持つこと。人々が生活する環境をより良くしたいと考える人を求めます。

取り組むこと レクチャー、調査、デザイン制作、発表

テーマ・出題内容

学生会館の有効活用プロジェクト

大学敷地内にある学生のための施設は、講演会などを開催できる大ホール、美術館のような大きな展示空間、異文化交流のためのラウンジや多国籍料理を提供するカフェ、自習するための空間、演劇や音楽演奏を発表する空間や台所などが設けられた、学生活動の中心となる場所です。外部には階の異なるテラスがあり、それらは地上と階段で結ばれ自由に行き来することができます。内部空間だけでなく外部空間を上手に活用することで、より魅力的な学生の居場所になりそうな場所です。そこで、学生会館の外部テラスの有効活用について考えてみましょう。現地を観察し、誰が、いつ、どのように使えと楽しく時間を過ごすことができるのか、その場所の特徴を活かしながら具体的にイメージしてデザインしてみます。

時間割

10:00 集合
10:30 レクチャー
11:00 現地の視察調査、提案アイデア作成
12:30 休憩（昼食）
13:30 各自アイデアの意見交換
14:00 各自アイデアの具体的なデザイン作業
16:00 各自アイデアの発表と意見交換
17:00 まとめと振り返り
17:30 終了

評価のポイント

- ・意欲的に取り組むことができたか。
- ・新しいデザインを提案することができたか。
- ・自分の提案内容を分かりやすく伝えることができたか。
- ・他者の意見や提案を理解しようとする姿勢を持っていたか。

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

マンガ学部 マンガ学科 カートゥーンコース

総合型選抜で求める人

人を楽しませたり、感動させたりすることが好きで、アナログのしっかりとした画力をつけたい人、アート志向の強い人が向いていると思います。

取り組むこと レクチャー、制作

テーマ・出題内容

与えられた言葉からイメージする1枚の絵を

個性ある発想と表現で完成させる

カートゥーンコースといえば「動物園でのデッサン」や「夏休みの宿題クロッキー500枚」を思い浮かべる人が多いと思います。オープンキャンパスでもそれらについてよく質問されます。それではなぜそれらが必要なのか、そもそもカートゥーンとは何なのかについてまず簡単な講義をします。それから各自、テーマに沿って制作を始めていきます。基本的に大学での学びは自主性が1つのポイントになります。制作中はこちらからも気になったことなど、それぞれの個性を見ながら声をかけてアドバイスをしていますが、自らも迷ったり、わからないことがあれば積極的に教員とコミュニケーションをとってください。制作後、講評会をする予定です。

時間割

10:00 集合
10:30 レクチャー
11:00 制作
12:30 休憩（昼食）
13:30 制作
16:00 講評会
17:30 終了

評価のポイント

- ・ 独創性のある発想と作画
- ・ 積極的コミュニケーション力
- ・ 画材を扱うテクニック
- ・ 作品の完成度

試験に持参できる用具

水溶性絵具（マーカー、サインペン、水溶性も含み色鉛筆は不可）、着彩用具（筆、筆洗、パレットなど）、アイデアスケッチ用紙、下描き用の筆記用具（鉛筆、消しゴムなど）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート（事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

マンガ学部 マンガ学科 ストーリーマンガコース

総合型選抜で求める人

- ・ 自分自身で物語を作って表現したい人
- ・ 見開きのマンガの制作を真剣に学びたい人

取り組むこと レクチャー、制作

テーマ・出題内容

マンガ制作実習 ～ストーリーマンガの基本～

普段授業で行っている「教員から丁寧なアドバイスを受けながら」作品を制作する形で、日本の出版マンガの基本とストーリー作りを学びます。体験授業では、ネーム構成と見開きについてのレクチャーを受けてから、提示されたテーマに合わせてアイデア出し→4ページのネーム（マンガのための絵コンテ）作り→マンガ原稿用紙に下描き、までの制作を行います。制作途中で随時教員のアドバイスを受けることができますので、初心者は一からのノウハウを、経験者はスキルアップのためのポイントを学ぶことができます。ストーリーマンガコースの学びの特徴である「マンガのプロフェッショナル（マンガ家・編集者）によるきめ細かな個別指導」をぜひ体験してみてください。

時間割

10:00 集合
10:30 授業説明、ネーム構成と見開き表現についてのレクチャー
11:00 ショートストーリー（4P）のアイデア出し、ネーム制作（随時教員と打ち合わせてアドバイスを受ける）
12:30 休憩（昼食）
13:30 ネームの制作（随時教員と打ち合わせてアドバイスを受ける）
14:30 下絵の制作（随時教員と打ち合わせてアドバイスを受ける）
17:30 ネームと下絵の提出・終了

評価のポイント

- ・ マンガ制作へ臨む姿勢
- ・ 個別指導の受け止め方、アドバイスの活かし方などの本人の対応と制作意識（言語読解力を含める）
- ・ 制作した作品の内容（アイデア力・構成力・画力などを総合的に判断）

試験に持参できる用具

筆記用具 黒色のシャープペンシルまたは鉛筆（濃さはHB～2Bとする。色芯・色鉛筆の使用は不可）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、ノートやメモ類の持参は不可。その他の用具・材料などは本学で用意します。

マンガ学部 マンガ学科 新世代マンガコース

総合型選抜で求める人

自分の描いたマンガで多くの人を楽しませたい、驚かせたい、ゾクゾクさせたい、笑顔にしたい、笑わせたい、深く考えてほしいなど、読者に届けたい思いを持った人。また SNS などデジタルに対応できるマンガの描き方を学びたい人。

取り組むこと レクチャー、制作

テーマ・出題内容

SNS 向け短編マンガを描こう

インターネットの普及により、ちょっとした合間にスマートフォンを開いて SNS に投稿されている短いマンガを読む、というマンガの読まれ方が一般化しました。そんな SNS に向けた、短編マンガを描くために必要な知識と技術をレクチャーします。その後でグループに分かれて与えられたキーワードからストーリーを発想するためのディスカッションを行い、その発想をもとに 4 ページのマンガ作品を制作します。授業の後半では課題を回収して教員が作品の講評をします。同じキーワードでも人によって捉える視点が違うということ、SNS で多くの人の心を捉えるには何が必要かを理解してもらうのがこの授業のねらいです。

時間割

10:00 集合
10:30 レクチャー（45 分）
11:15 グループワーク（45 分）
12:00 休憩（昼食）
13:00 制作①（90 分） 14:30～休憩（10 分間）
14:40 制作②（100 分） 16:20～休憩（10 分間）
16:30 講評（60 分）
17:30 終了

評価のポイント

- ・【基礎力】マンガの基本的な文法を理解しているか。
- ・【構成力】ストーリーが上手くまとめられているか。
- ・【画力】情報を適切に伝えるための画力を持っているか。
- ・【演出力】効果的なコマ割りで見せるべきところをしっかりと見せられているか。
- ・【グループワークでの評価】論理的思考力・協調性・自己表現力・積極性

試験に持参できる用具

筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、直定規（三角定規も可）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート（事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可）。その他の用具・材料などは本学で用意します。

マンガ学部 マンガ学科 キャラクターデザインコース

総合型選抜で求める人

社会のさまざまなことに興味を持って、それらをキャラクターやイラストを用いて表現したり、キャラクターやイラストを用いて理解する手助けをすることに意欲的である人。

取り組むこと レクチャー、グループディスカッション、制作

テーマ・出題内容

キャラクターデザインの意義を理解し、オリジナルキャラクターを描こう

午前の部では、コース紹介レクチャー①を聞いた後、グループに分かれて、自分が今までやってきたことを同じグループのメンバーと担当教員に向けてお話ししてください。

午後の部では、「キャラクターデザインとは何か」をテーマとした教員によるレクチャーの後、与えられたテーマを元に絵を描く課題があります。テーマに従ってキャラクターはどのような風に活躍できるのかを考えて、下描き用紙で 2～4 枚のラフ案を描いてください。その後、ラフ案の中から 1 点を選んで、A4 サイズ 1 枚のイラストをカラーで仕上げましょう。合わせて、今回の課題を説明する文章を原稿用紙に書いて、自分の考えをまとめましょう。これらの体験授業を通じて、キャラクターデザインとは何だろうか？を考えながら、あなたが考えるキャラクターの可能性について考えましょう。

時間割

10:00 集合
10:30 コース紹介レクチャー①&演習説明
11:00 演習（グループディスカッション）
12:30 休憩（昼食）
13:30 レクチャー②
14:00 課題制作
17:30 終了

評価のポイント

- ・画力、発想力、ユニークな視点があるか。
- ・さまざまなことに興味を持ってチャレンジしているか。
- ・コースの教育目的「キャラクターの見た目と中身を両方デザインする」、「よく観察して楽しんで描く」、「常に新しいものを取り入れ、常識にとらわれない」を理解して実践したか。

試験に持参できる用具

鉛筆、シャープペンシル、消しゴム（練り消しゴム含む）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、着彩用具（色鉛筆、水彩絵具、アクリル絵具、パステル、マーカー、筆、筆洗、パレットなど）、カラーチャート、クリップボードの持参は不可。その他の用具・材料などは本学で用意します。

その他に持参するもの

必須：作品 2 点 -- アナログ画材で制作した作品 1 点、デジタルツールで制作した作品 1 点（両方とも A4 サイズ）
選択：デッサン、クロッキー、スケッチ、イラスト、アニメーション、立体物の写真など自身で作成したものなら何でも良い。（午前の部:グループディスカッションではタブレットとスマートフォンの使用可能）
注意点：AI 作画によるものは禁止。持参する作品に使用するアナログ画材、デジタルツールともに自由。

マンガ学部 アニメーション学科 アニメーションコース

総合型選抜で求める人

映像を通してメッセージを送りたい、絵を動かす喜びを味わいたい、という人向けです。アニメーターは役者であり、画力だけでなく演技力、演出力が求められます。将来2D、3D、クレイなどのアニメーション映像を作るうえで必要となる基礎をしっかりと学びましょう。

取り組むこと レクチャー、制作、面接

テーマ・出題内容

アニメーション制作の基礎となる発想力を活かし、イメージをイラストにしよう

最初に、「演技について」のレクチャーを受けてもらいます。次にそれをふまえて、アニメーション作品制作に必要な「発想力と表現力」に重点をおいた課題作成ワークショップを行います。与えられたテーマ（簡単な言葉）から自由に発想し、あなたのアイデアや世界観をイラストと文章（作文）として表現してもらいます。この課題制作では、皆さんがどれだけの発想力を持ち、それを絵や文章で表現できるかを評価します。制作した作品について、教員のアドバイスや、意見を聞いたりする機会もあります。自分自身がわくわくするようなイラストを描いてみましょう。また、ワークショップと並行して、グループ面接を行います。面接では、あなたの学ぶ意欲などについてお聞きします。

時間割

10：00 集合
10：30 レクチャー「演技について」
12：00 休憩（昼食）
13：00 ワークショップ「イメージ表現作成」とグループ面接
17：00 まとめ
17：30 終了

評価のポイント

- ・独自の発想やアイデアをもとに、人をアツと言わせるような着想で課題制作に取り組んだか。
- ・積極的にワークショップ、面接に参加することができたか。
- ・アニメーションの基礎となる発想力や表現力を深めることができたか。

試験に持参できる用具

鉛筆、シャープペンシル、消しゴム（練り消しゴム含む）、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）、着彩用具（色鉛筆、水彩絵具、アクリル絵具、パステル、マーカー、筆、筆洗、パレットなど）、事前に作成した発想ノートやメモ類、色見本の持参は不可。その他の用具・材料などは本学で用意します。

総合型選抜 2 期

この入学試験では、「小論文・面接」に取り組んでもらいます。試験の結果と「自己推薦書」から総合的に評価して、可否を判定します。

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とします。
- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・学内併願することはできません。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

募集学部

国際文化学部

募集単位（5 ページ参照）から、第 1 志望のみ選択することができます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日
2023 年 9 月 25 日（月）0：00～ 10 月 4 日（水）23：59	10 月 11 日（水） 12：00～	10 月 14 日（土）	11 月 1 日（水） 12：00	11 月 8 日（水）

※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：国内から出願する場合 10 月 4 日（水）当日消印有効／海外から出願する場合 10 月 4 日（水）当日必着

試験会場

京都精華大学

入学検定料

30,000 円

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日	試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
10 月 14 日（土）	小論文・面接	小論文・面接	200 点	10 ページに記載の「小論文・面接」と同じ内容	集合 12：30 13：00～17：30
		自己推薦書 （事前提出）	50 点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、 具体的な内容を 800 字程度（上限 1200 字）で記述すること。	インターネット出願時 に入力（提出）すること

試験で利用できる用具

10 ページに記載された学科ごとの「試験に持参できる用具」をご確認ください。

総合型選抜 3 期

この入学試験では、「小論文・面接」または「オンラインプレゼンテーション」のいずれかに取り組んでもらいます。試験の結果と「自己推薦書」から総合的に評価して、可否を判定します。

- ・「国内学生」および「外国人留学生」（出願時点で「留学」の在留資格を有する方）を対象とします。
- ・ この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・ 学内併願することはできません。
- ・ 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム

募集単位（5 ページ参照）から、第 1 志望のみ選択することができます。

試験方式

下記の試験方式から 1 つ選択できます。

試験日	試験方式・試験科目	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン
12 月 17 日（日）	小論文・面接 自己推薦書	○ 選択	－	－
	オンラインプレゼンテーション 自己推薦書		○	○

※ 国際文化学部は「小論文・面接」と「オンラインプレゼンテーション」の両方を選択することはできません。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日
2023 年 12 月 1 日（金）0：00～ 12 月 8 日（金）23：59	12 月 13 日（水） 12：00～	12 月 17 日（日）	12 月 23 日（土） 12：00	2024 年 1 月 10 日（水）

※ 出願期間内に登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：12 月 8 日（金）当日消印有効

試験会場

京都精華大学（小論文・面接）

オンラインプレゼンテーションは、インターネット接続環境とパソコンなどの機器を用意した場所（自宅など）で受験してください。

入学検定料

30,000 円

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日	試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
12月17日（日）	小論文・面接	小論文・面接	200点	10ページに記載の「小論文・面接」と同じ内容	集合 12:30 13:00～17:30
		自己推薦書 (事前提出)	50点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度（上限1200字）で記述すること。	インターネット出願時に 入力（提出）すること
	オンライン プレゼンテーション	プレゼンテーション	200点	現在の社会問題の中で、あなたが興味や関心を持っていることを1つ取り上げ、①社会問題の内容、②関心を持った理由、③社会問題についてあなたが考えたことや学んだことについてプレゼンテーションをしてください。制限時間は5分です。また、いくつかの質問に答えてください。	11:00～13:00の間に 試験を完了させること
		自己推薦書 (事前提出)	50点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度（上限1200字）で記述すること。	インターネット出願時に 入力（提出）すること

試験で利用できる用具

小論文・面接	10ページに記載された学科ごとの「試験に持参できる用具」をご確認ください。
オンラインプレゼンテーション	プレゼンテーションでは、資料、作品、身体表現などを用いて自由に発表することができます。提示する資料は、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできません。なお、メモなどを読みながら発表することを認めます。

学校推薦型選抜（公募制）

日本国内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部等の学校長の推薦を受けた方を対象とした入学試験です。高等学校等の調査書を得点化（全体の学習成績の状況を10倍）し、受験科目の得点との合計得点により可否を判定します。調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）の基準点はありません。

- ・「国内学生」を対象とします。
- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに可否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて可否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に志望先を選択することができます。
- ・学校推薦型選抜（指定校制）とは異なる入学試験です。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5ページ参照）から、第2志望まで学内併願することができます。

※ オンライン面接は、第1志望のみ選択できます。

試験方式

下記の試験方式から選択できます。試験日・時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

試験日		試験方式・試験科目	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
11月18日（土）		オンライン面接 自己推薦書 調査書	○	○	○	○	○	○
11月19日（日）	午前	イメージ表現 調査書	－	－	－	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		学力2科目 （英語・国語・数学から2科目選択） 調査書	○	○	○			
	午後	小論文 調査書	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		鉛筆デッサン 調査書	－	－	－			

※ 11月19日（日）に実施する、イメージ表現と学力2科目、小論文と鉛筆デッサンは、同一時間帯に実施するため、いずれか一方だけを選択できます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日	
				一次締切	二次締切
2023年11月1日（水）0：00～ 11月8日（水）23：59	11月15日（水） 12：00～	11月18日（土） 11月19日（日）	12月4日（月）12：00	12月15日（金）	2024年1月24日（水）

※ 出願期間内に出席登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：11月8日（水）当日消印有効

試験会場

京都精華大学

オンライン面接は、インターネット接続環境とパソコンなどの機器を用意した場所（自宅など）で受験してください。

入学検定料

30,000円

試験方式を1つ追加するごとに10,000円が追加で必要になります。学内併願料は不要です。

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日	試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
11月18日(土)	オンライン面接	面接	160点	録画形式のオンライン面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験等についての複数の質問に対して、回答を録画すること。複数の質問にはそれぞれ制限時間があります。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類等を提示することができます。 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。 所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認等を含め、30分～60分程度。	11:00～13:00の間に受験を完了すること
		自己推薦書(事前提出)	40点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。	インターネット出願時に入力(提出)すること
11月19日(日)	午前	イメージ表現	200点	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、下描き用紙(A4)、ペットボトル水 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	10:00～13:00(180分)
		学力2科目	英語 国語 数学	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能 「国語総合(古文・漢文を除く)」、「現代文B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	11:00～13:00(120分) ※各科目に解答時間を設けません。 120分で2科目を解答してください。
				「数学Ⅰ」「数学A」	
	午後	小論文	200点	課題文を読み解き、自分の意見を600字～800字程度で論述する。	14:30～16:00(90分)
		鉛筆デッサン	200点	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示される。	14:30～17:30(180分)



調査書	50点	全体の学習成績の状況(評定平均値)を10倍した値を50点満点で得点化する。	出願期間内に送付すること
-----	-----	---------------------------------------	--------------

試験で利用できる用具

オンライン面接	面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。 提示する作品、資料などは、カメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。 ※提示する作品、ポートフォリオ等は、志願者本人が作成したものに限りです。AI(Artificial Intelligence)、トレース(書き写し)、模写等によって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。
学力2科目・小論文	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ)
鉛筆デッサン	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフの使用を可としますが、モチーフの加工には使用できません)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等に制限はありません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、羽ばうき、製図用ブラシ、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆(さっぴつ)
イメージ表現	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフは鉛筆を削る以外の使用は不可)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等種類は問いません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、水溶性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラー等)、色鉛筆、サインペン・マーカー(筆状のペン等種類は問いません)、筆、筆洗、パレット

英語資格・検定試験スコアの利用

学力2科目方式において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用(みなし得点)することができます。
みなし得点の換算方法などの詳しい情報は37ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

一般選抜 1 期

志願者が選択した試験方式により、合否を判定する入学試験です。

- ・「国内学生」を対象とします。
- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに合否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて合否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5 ページ参照）から、第2志望まで学内併願することができます。

試験方式の選択

下記の試験方式から選択できます。試験日・時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

試験日	試験方式・試験科目	国際文化	メディア表現	人間環境 デザイン	芸術	デザイン	マンガ
2月3日（土）	学力2科目 (英語・国語・数学から2科目選択)	○	○	○	－	－	－
2月4日（日）	午前 イメージ表現 学力2科目 (英語・国語・数学・日本史・世界史から 2科目選択)	－	－	－	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		○	○	○			
	午後 小論文 鉛筆デッサン	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		－	－	－			

※ 2月4日（日）に実施する、イメージ表現と学力2科目、小論文と鉛筆デッサンは、同一時間帯に実施するため、いずれか一方だけを選択できます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2024年1月9日（火）0:00～ 1月18日（木）23:59	1月31日（水） 12:00～	2月3日（土） 2月4日（日）	2月16日（金） 12:00	2月26日（月）

※ 出願期間内に受験登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：1月18日（木）当日消印有効

試験会場

京都精華大学

入学検定料

30,000 円

試験方式を1つ追加することに10,000円が追加で必要になります。学内併願料は不要です。

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日		試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
2月3日（土）		学力2科目	英語	200点 (1科目100点×2)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能	13：00～15：00 (120分) ※ 各科目に解答時間を設けません。 120分で2科目を解答してください。
			国語		「国語総合（古文・漢文を除く）」、「現代文B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	
			数学		「数学Ⅰ」「数学A」	
2月4日（日）	午前	イメージ表現		200点	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙（B4）、作文用紙（B5）、下描き用紙（A4）、ペットボトル水 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	10：00～13：00 (180分)
		学力2科目	英語	200点 (1科目100点×2)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能	11：00～13：00 (120分) ※ 各科目に解答時間を設けません。 120分で2科目を解答してください。
			国語		「国語総合（古文・漢文を除く）」、「現代文B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	
			数学		「数学Ⅰ」「数学A」	
			日本史		「日本史B」	
			世界史		「世界史B」	
	午後	小論文		200点	課題文を読み解き、自分の意見を600字～800字程度で論述する。	14：30～16：00 (90分)
		鉛筆デッサン		200点	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙（B3） 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示される。	14：30～17：30 (180分)

試験で利用できる用具

学力2科目・小論文	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ)
鉛筆デッサン	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフの使用を可としますが、モチーフの加工には使用できません)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等に制限はありません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、羽ばうき、製図用ブラシ、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆(さっぴつ)
イメージ表現	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフは鉛筆を削る以外の使用は不可)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等種類は問いません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、水溶性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラー等)、色鉛筆、サインペン・マーカー(筆状のペン等種類は問いません)、筆、筆洗、パレット

英語資格・検定試験スコアの利用

学力試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用(みなし得点)することができます。

みなし得点の換算方法などの詳しい情報は37ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

一般選抜 2 期

「学力 2 科目（英語・国語・数学から 2 科目選択）」により、可否を判定する入学試験です。

- ・「国内学生」および「外国人留学生」（出願時点で「留学」の在留資格を有する方）を対象とします。
- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・学内併願した場合は、第 1 志望、第 2 志望のそれぞれについて可否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・第 1 志望、第 2 志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム

募集単位（5 ページ参照）から、第 2 志望まで学内併願することができます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日
2024 年 2 月 6 日（火）0：00～ 2 月 13 日（火）23：59	2 月 19 日（月） 12：00～	2 月 22 日（木）	3 月 1 日（金） 12：00	3 月 8 日（金）

※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：2 月 13 日（火）当日消印有効

試験会場

京都精華大学

入学検定料

30,000 円

学内併願料は不要です。

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日	試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
2 月 22 日（木）	学力 2 科目 （英語・国語・数学 から 2 科目選択）	英語	200 点 （1 科目 100 点×2）	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37 ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能	13：00～15：00 （120 分） ※ 各科目に解答時間 は設けません。120 分で 2 科目を解答 してください。
		国語		「国語総合（古文・漢文を除く）」、「現代文 B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	
		数学		「数学Ⅰ」「数学 A」	

試験で利用できる用具

黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）

英語資格・検定試験スコアの利用

学力試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用（みなし得点）することができます。

みなし得点の換算方法などの詳しい情報は 37 ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

一般選抜3期

「オンライン面接」により、合否を判定する入学試験です。

- ・「国内学生」および「外国人留学生」（出願時点で「留学」の在留資格を有する方）を対象とします。
- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5ページ参照）から、第1志望のみ選択することができます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2024年2月24日（土）0：00～ 3月2日（土）23：59	3月6日（水） 12：00～	3月9日（土）	3月15日（金） 12：00	3月21日（木）

※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：3月2日（土）当日消印有効

試験会場

オンライン面接は、インターネット接続環境とパソコンなどの機器を用意した場所（自宅など）で受験してください。

入学検定料

30,000円

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日	試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
3月9日（土）	オンライン面接	面接	160点	録画形式のオンライン面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験等についての複数の質問に対して、回答を録画すること。複数の質問にはそれぞれ制限時間があります。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類等を提示することができます。 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。 所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認等を含め、30分～60分程度。	11：00～13：00の間に受験を完了すること
		自己推薦書（事前提出）	40点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度（上限1200字）で記述すること。	インターネット出願時に入力（提出）すること

試験で利用できる用具

面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。

芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。

提示する作品、資料などは、カメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。

※ 提示する作品、ポートフォリオ等は、志願者本人が作成したものに限り、AI(Artificial Intelligence)、トレース（敷き写し）、模写等によって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。

大学入学共通テスト利用入試

「令和6年（2024年）度大学入学共通テスト」の成績の中から、本学が指定する教科・科目において**最も得点の高い2教科・2科目**を使用し、配点200点（1教科・1科目につき100点）で合否を判定します。なお、本学独自の試験は実施しません。

- ・「国内学生」および「外国人留学生」（出願時点で「留学」の在留資格を有する方）を対象とします。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて合否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に入学する志望先を選択することができます。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5ページ参照）から、第2志望まで学内併願することができます。

大学入学共通テスト利用入試は、1期～3期まで実施しますが、日程ごとに募集学部が異なります。

日程	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
1期	○	○	○	○	○	○
2期	○	○	○	－	－	－
3期	○	○	○	－	－	－

試験日程

日程	出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
1期	2024年1月9日（火）0:00～ 1月18日（木）23:59	1月31日（水） 12:00～	本学独自試験 実施なし	2月16日（金） 12:00	2月26日（月）
2期	2024年2月6日（火）0:00～ 2月13日（火）23:59	2月19日（月） 12:00～	本学独自試験 実施なし	3月1日（金） 12:00	3月8日（金）
3期	2024年2月24日（土）0:00～ 3月2日（土）23:59	3月6日（水） 12:00～	本学独自試験 実施なし	3月15日（金） 12:00	3月21日（木）

※ 出願期間内に登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限は、出願期間最終日の当日消印有効です。

入学検定料

10,000円

学内併願をした場合、5,000円が追加で必要になります。

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

本学指定の大学入学共通テスト教科・科目

教科	グループ	科目	配点
国語		「国語」（近代以降の文章） 古典（古文、漢文）の得点は扱いません。	200 点 (1 科目 100 点 ×2) 高得点の 2 教科・2 科目 を利用
地理歴史 公民		「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
数学	①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学 A」	
	②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	
理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 選択した 2 科目（計 100 点）を 1 科目として扱います。	
	②	「物理」「化学」「生物」「地学」	
外国語		「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 「英語」のリーディングとリスニングの配点は 1：1 とし、合計を 100 点満点に換算します。	

外国人留学生入試1期

「外国人留学生」の方を対象とした入学試験です。出願時点で「留学」の在留資格の有無は問いません。志願者が選択した試験方式により、可否を判定します。

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに可否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて可否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5ページ参照）から、第2志望まで学内併願することができます。

※ オンライン面接は、第1志望のみ選択できます。

試験方式

下記の試験方式から選択できます。試験日・時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

試験日	試験方式・試験科目	国際文化	メディア表現	人間環境 デザイン	芸術	デザイン	マンガ
11月18日（土）	オンライン面接 自己推薦書	○	○	○	○	○	○
11月19日（日）	午前 イメージ表現 学力2科目 （英語・国語・数学から2科目選択）	—	—	—	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		○	○	○			
	午後 小論文 鉛筆デッサン	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		—	—	—			

※ 11月19日（日）に実施する、イメージ表現と学力2科目、小論文と鉛筆デッサンは、同一時間帯に実施するため、いずれか一方だけを選択できます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日
2023年10月4日（水）0：00～ 10月13日（金）23：59	11月15日（水） 12：00～	11月18日（土） 11月19日（日）	12月4日（月） 12：00	12月15日（金）

※ 出願期間内に受験登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ 出願書類の提出期限：国内から出願する場合 10月13日（金）当日消印有効／海外から出願する場合 10月13日（金）当日必着

試験会場

京都精華大学

オンライン面接は、インターネット接続環境とパソコンなどの機器を用意した場所（自宅など）で受験してください。

入学検定料

30,000円

試験方式を1つ追加するごとに10,000円が追加で必要になります。学内併願料は不要です。

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日		試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間	
11月18日(土)		オンライン面接	面接	160点	録画形式のオンライン面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験等についての複数の質問に対して、回答を録画すること。複数の質問にはそれぞれ制限時間があります。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類等を提示することができます。 <u>芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。</u> 所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認等を含め、30分～60分程度。	11:00～13:00の間に受験を完了すること	
			自己推薦書 (事前提出)	40点	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。	インターネット出願時に入力(提出)すること	
11月19日(日)		午前	イメージ表現		200点	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、下描き用紙(A4)、ペットボトル水 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	10:00～13:00 (180分)
			学力2科目	英語	200点 (1科目100点×2)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能	11:00～13:00 (120分) ※各科目に解答時間を設けません。 120分で2科目を解答してください。
				国語		「国語総合(古文・漢文を除く)」、「現代文B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	
				数学		「数学Ⅰ」「数学A」	
		午後	小論文		200点	課題文を読み解き、自分の意見を600字～800字程度で論述する。	14:30～16:00 (90分)
			鉛筆デッサン		200点	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示される。	14:30～17:30 (180分)

試験で利用できる用具

オンライン面接	面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。 提示する作品、資料などは、カメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。 ※提示する作品、ポートフォリオ等は、志願者本人が作成したものに限りです。AI(Artificial Intelligence)、トレース(書き写し)、模写等によって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。
学力2科目・小論文	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ)
鉛筆デッサン	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフの使用を可としますが、モチーフの加工には使用できません)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等に制限はありません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、羽ばうき、製図用ブラシ、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆(さっぴつ)
イメージ表現	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフは鉛筆を削る以外の使用は不可)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等種類は問いません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、水溶性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラー等)、色鉛筆、サインペン・マーカー(筆状のペン等種類は問いません)、筆、筆洗、パレット

英語資格・検定試験スコアの利用

学力試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用(みなし得点)することができます。

みなし得点の換算方法などの詳しい情報は37ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

外国人留学生入試2期

「外国人留学生」の方を対象とした入学試験です。ただし、**出願時点で有効な「留学」の在留資格を有している必要があります**。志願者が選択した試験方式により、可否を判定します。

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに可否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて可否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

募集単位（5ページ参照）から、第2志望まで学内併願することができます。

試験方式の選択

下記の試験方式から選択できます。試験日・時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

試験日		試験方式・試験科目	国際文化	メディア表現	人間環境 デザイン	芸術	デザイン	マンガ
2月3日（土）		学力2科目 (英語・国語・数学から2科目選択)	○	○	○	—	—	—
2月4日（日）	午前	イメージ表現	—	—	—	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		学力2科目 (英語・国語・数学・日本史・世界史から 2科目選択)	○	○	○			
	午後	小論文	○	○	○	○ 選択	○ 選択	○ 選択
		鉛筆デッサン	—	—	—			

※ 2月4日（日）に実施する、イメージ表現と学力2科目、小論文と鉛筆デッサンは、同一時間帯に実施するため、いずれか一方だけを選択できます。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日
2023年12月22日（金）0：00～ 2024年1月6日（土）23：59	1月31日（水） 12：00～	2月3日（土） 2月4日（日）	2月16日（金） 12：00	2月26日（月）

※ 出願期間内に出席登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※ **出願書類の提出期限：1月6日（土）当日消印有効**

試験会場

京都精華大学

入学検定料

30,000円

試験方式を1つ追加するごとに10,000円が追加で必要になります。学内併願料は不要です。

※ いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

試験内容

試験日		試験方式・試験科目		配点	出題内容	試験時間
2月3日(土)		学力2科目	英語	200点 (1科目100点×2)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能。	13:00～15:00 (120分) ※ 各科目に解答時間は設けません。120分で2科目を解答してください。
			国語		「国語総合(古文・漢文を除く)」、「現代文B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	
			数学		「数学Ⅰ」「数学A」	
2月4日(日)	午前	イメージ表現		200点	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、下書き用紙(A4)、ペットボトル水 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	10:00～13:00 (180分)
		学力2科目	英語	200点 (1科目100点×2)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」 37ページの「英語資格・検定試験の利用」が可能。	11:00～13:00 (120分) ※ 各科目に解答時間は設けません。120分で2科目を解答してください。
			国語		「国語総合(古文・漢文を除く)」、「現代文B」 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含む。	
			数学		「数学Ⅰ」「数学A」	
			日本史		「日本史B」	
			世界史		「世界史B」	
	午後	小論文		200点	課題文を読み解き、自分の意見を600字～800字程度で論述する。	14:30～16:00 (90分)
		鉛筆デッサン		200点	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示される。	14:30～17:30 (180分)

試験で利用できる用具

学力2科目・小論文	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ)
鉛筆デッサン	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフの使用を可としますが、モチーフの加工には使用できません)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等に制限はありません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、羽ばうき、製図用ブラシ、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆(さっぴつ)
イメージ表現	黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、カッターナイフは鉛筆を削る以外の使用は不可)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板・カルトン(大きさ、種類等種類は問いません)、クリップ(クリップ代りのマスキングテープ、画鋏等の使用は不可)、水溶性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラー等)、色鉛筆、サインペン・マーカー(筆状のペン等種類は問いません)、筆、筆洗、パレット

英語資格・検定試験スコアの利用

学力試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用(みなし得点)することができます。

みなし得点の換算方法などの詳しい情報は37ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

受験上の注意

試験室の案内

- ・ 受験票にはQRコードを掲載しています。これをスマートフォンなどで読み込むことで、「試験室の案内地図」が表示されます。「試験室の案内地図」は試験当日に公開します。
- ・ 集合時間は試験開始時刻の30分前です。また、試験室への入室は、試験開始時刻の60分前から可能です。
- ・ 机には志願者ごとの座席番号札を掲示していますので、受験票に記載された座席番号を確認し、指定された座席に着席してください。
- ・ **試験開始時刻から30分を超えて遅刻した場合は受験を認めません。**

試験当日の注意

1. 学内の食堂、コンビニエンスストアは、総合型選抜1期を除き営業しません。昼食が必要な場合は各自で持参して指定された場所で食事をとってください。
2. 天候などによる、交通機関への影響に十分に留意し、試験開始時刻に遅れないよう注意してください。遠距離移動がある場合や、悪天候が予想される場合には、あらかじめ試験会場付近に宿泊場所を確保するなど、各自で対策を講じてください。
3. 台風、洪水、大雪、地震などの自然災害、火災、停電、感染症の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故などが発生した場合、試験開始時刻・終了時刻の繰り下げや、試験日時・可否発表日の変更などの緊急措置をとることがあります。**緊急時における入学試験の対応については、[本学Webサイト（入試&高校生・受験生向け情報）](#)でお知らせします。**なお、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
4. 服装は自由、上履きは不要です。ただし、英文字や図などがプリントされている服やマスクなどは着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
5. 受験票は必ず各自で「マイページ」から印刷し、試験当日に持参してください（44ページの「受験票の印刷」を参照）。紛失または持参するのを忘れた場合は、試験開始までに本学の係員に申し出てください。

受験上の注意

1. 携帯電話、スマートフォン、イヤホンなどの電子機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってカバンに収納してください。試験時間中にこれらの電子機器を身につけていると不正行為になることがあります。なお、カバンの中で携帯電話などが鳴った場合は、試験監督者が本人の了解を得ずに試験室の外に持ち出すことがあります。
2. 試験で使用できる用具については、試験方式・科目ごとに指定されたもの以外は認めません。ただし次のものは必要に応じて使用することを認めます。時計（辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、キッチンタイマー・大型のもの・スマートウォッチは不可）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋・箱から取り出したもの、制作での使用は不可）
3. 筆記用具、画材などの貸し出しは行いません。
4. 耳栓は、監督者の指示などが聞き取れない場合がありますので、使用することを認めません。
5. 試験室では監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為になることがあります。
6. 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子などを一時的に外すよう指示することなどがあります。
7. 試験中に監督者が試験実施に必要な打ち合わせ、指示、説明、巡回を行うことによって生じる音などについて、特別な措置は行いません。
8. 試験室の設備（椅子・机・空調・照明・音響設備など）の違いなどに関する配慮は一切行いません。
9. 試験室を換気するために窓や扉の開放を行うことがあります。冬季においては防寒着を持参してください。
10. 試験中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについて、特別な措置は行いません。例として、風雨、雷鳴、航空機、自動車、鉄道などの騒音、緊急車両のサイレン、動物の泣き声、周辺イベントのアナウンスや歓声など、工事の音、周辺建物のチャイム音、試験室の空調や換気扇、携帯電話や時計などの短時間の鳴動、他の受験者が発する咳・くしゃみ・鼻をすする音・筆記用具の使用音など。

不正行為

以下のことをすると不正行為になります。不正行為であると判断した場合、直ちに試験の中止と退室を命じ、当該年度の入学試験のすべてを無効とします（入学検定料の返還はしません）。すでに実施した入学試験で合格している場合も、合格を遡及して取り消します。また、以後に実施される入学試験の受験を認めません。

1. 出願時に、故意に虚偽の登録や書類提出（本人以外の氏名などを入力したり、本人以外の写真を登録したりするなど）をすること。
2. カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案などを見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
3. 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
4. 本人になりすまして、他人に受験させること。
5. 試験監督者による「解答を始めてください」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
6. 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名や座席番号を記入するなど）をすること。
7. 試験時間中に、問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
8. 試験時間中に、試験監督者の指示に従わず、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤーなどの電子機器類をカバンに収納せず、身につけたり手に持っていること。
9. 試験監督者による「解答をやめてください」の指示の後に、解答をすること。
10. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
11. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

オンライン受験上の注意

オンライン試験は、本学から送信されるメールを受け取り、試験ページへアクセスすることで開始します。面接者による質問動画が順次再生されますので、1問ずつ制限時間内に回答（録画）してください。すべての質問に回答（録画）したら試験は完了です。

試験当日の流れ

1. **試験日当日 10：30～11：00の間に、マイページに登録したアドレス宛に、本学から受験の案内メールを送信します。**案内メールに記載の URL から試験ページへアクセスしてください。
2. 面接者からの質問動画が再生されます（質問内容は文字でも表示されます）。複数の質問に対して、1問ずつ制限時間内に回答（録画）してください。
3. 録画した内容を確認して、送信してください。録画は2回まで撮り直しが可能です。
4. すべての質問について回答（録画）が完了したら試験は終了です。
5. 試験は、11：00～13：00の間に完了してください。13：00を過ぎると受験できません。

受験の準備

受験にはスマートフォン・タブレット、パソコン（カメラ、マイク、スピーカーが付いていること）のいずれかの機器と、インターネット接続環境（350 kbps/WiFi 環境を推奨）が必要になります。またスマートフォンの場合は、録画のピンボケや手ブレを避けるため、スタンドなどを利用して機器を固定してください。使用機器の推奨環境は下記の通りです。受験に必要な機器やインターネット環境を自分で準備できない場合は、出願期間中に入学グループに連絡してください。

オンライン試験システムの動作環境

スマートフォン・タブレットの場合	パソコンの場合
iOS：13 以上、Android：8.0 以上 専用アプリ（HireVue for Candidates）を事前にインストールする必要があります。App Store、Google Play で入手できます。 下記の OS とブラウザの組み合わせを利用した場合は、専用アプリは不要ですが、動作環境において専用アプリでの利用を推奨します。 ・ iOS13 以上と Safari13 以上 ・ Android8.0 と Chrome 最新バージョン	OS：macOS10.11 以上、Windows10 以上 Web ブラウザ：Google Chrome（最新版）、Firefox（最新版）、Safari11 以上、Edge16 以上（Windows10 以上） 品質と安定性の観点から、Google Chrome の使用を推奨しています。Internet Explorer は使用できません。 CPU：最低 1GHz（2GHz を推奨） メモリ：最低 1GB 内蔵または外部の Web カメラ、マイク、スピーカー

オンライン試験の練習

オンライン試験を練習するための「練習用サイト」を公開しています。練習問題は実際の入学試験での質問とは異なりますが、機器の接続確認や回答（録画）の練習ができます。何度でも試してください。

オンライン試験の練習用サイト



受験上の注意

1. 受験者以外の者がいない部屋で、騒音や障害物が無く、十分に明るい環境で受験してください（公園、インターネットカフェ、レストランなどは不可）。
2. 服装は自由ですが、受験票の写真と本人を照合しますので、帽子やサングラスなどの顔が隠れるものは身に付けしないでください。
3. 使用機器の動作、通信環境については「オンライン試験の練習用サイト」で事前にご確認ください。
4. 指定された資料以外の使用は認めません。ただし次のものは必要に応じて使用することを認めます。時計（辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、スマートウォッチは不可）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋・箱から取り出したもの）。
5. 他者の助言や協力がない環境で受験してください。
6. 試験終了時間を過ぎての回答は無効とします。
7. 使用機器、通信環境の違いなどに関する配慮は一切行いません。
8. 試験中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについて、特別な配慮は行いません。
9. 面接の回答動画は、評価および不正行為防止のために本学で保管します。

不正行為

以下のことをすると不正行為になります。不正行為であると判断した場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします（入学検定料の返還はしません）。すでに実施した入学試験で合格している場合も、合格を遡及して取り消します。また、以後に実施される入学試験の受験を認めません。

1. 出願時に、故意に虚偽の登録や書類提出（本人以外の氏名などを入力したり、本人以外の写真を登録したりするなど）をすること。
2. 試験時間中にスマートフォンやパソコンなどを使用して回答について調べること。
3. 試験時間中に他者の助言や協力を得ること。
4. 本人になりすまして、他人に受験させること。
5. 試験時間中に指定された資料以外を使用すること。
6. 試験内容、回答中の受験者を録音・録画すること。
7. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
8. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

受験上の配慮

感染症への対応

志願者が学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザなど）に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者に広がるおそれがありますので、担当医師が「感染のおそれがない」と認めない限り、原則として受験することはできません。

感染症による入学検定料返還または振替受験申請

志願者が学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザなど）の罹患によって試験を欠席した場合、入学検定料（欠席した日）の返還、または以降の入試種別への振替受験を申請することができます。申請方法は以下の通りです。

1. 出願した試験日当日 17:00 までに、メールまたは電話で入学グループに連絡してください。
2. 「入学検定料返還または振替受験申請書」（本学指定様式）と、診断書（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名、欠席した試験日が含まれる加療期間）の写しを、試験日を含め 7 日以内に送付してください。
※ 期限内に申請しなかった場合は受けません。また、以降の入試種別を振替受験する場合でも、出願手続は各自で行う必要があります。

受験上の合理的配慮

障害・疾病・負傷などがあるために受験上の合理的配慮を希望する方は、**出願開始日の 1ヶ月前までに**入学グループにご連絡ください。なお、申請は出願することに行ってください。

申請手順は以下の通りです。また、出願後に不慮の事故（交通事故、負傷、発病）などにより、配慮が必要となった場合も、すみやかにご連絡ください。

1. 出願（エントリー）開始日の 1ヶ月前までに入学グループに連絡してください。
2. 「受験上の配慮申請書」を交付しますので、必要事項を記入し、根拠書類（医師の診断書、検査結果、障害者手帳などの写し、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書など）を添付して、入学グループまで送付してください。
3. 本学から、決定した配慮内容をお知らせします（必要な場合は面談を行います）。

入学後の修学支援

修学上の合理的配慮の相談を受付けています。修学上の合理的配慮について質問や相談などがある場合は、本学の障害学生支援室までメールでお問合せください。必要な場合は、障害学生支援室および、入学を予定している学科・コース、プログラムの教員との面談を行います。

修学上の配慮に関する相談は、入学手続完了後でも可能ですが、本学での準備に時間を要する場合がありますので、できる限り早めにご相談をお願いします。

本学の支援制度の内容や利用方法、施設・設備などについては、本学 Web サイト（障害学生支援）でご確認ください。

障害学生支援



自然災害等の被災者に対する学費減免等救済措置

本学では、自然災害などにより被災した保護者の方の経済的負担を軽減し、受験生の進学のための機会確保を図るために、災害救助法などの適用地域居住の被災者を対象とした救済措置を設けています。救済措置の適用を希望する場合は入学グループまでご連絡ください。

	入学前	入学後
金額（年間）	入学検定料：全額免除 入学金：全額免除 授業料：年間授業料の 1/4 の額を減免	最大年間授業料の 1/2 の額を減免
対象	災害救助法の適用地域に志願者本人もしくは学費支弁者が居住し、就学継続が著しく困難となった者 ※ 被災状況による支援基準があります。	
採用人数	不定	
申請および選考方法	提出書類により被災状況と家計、国や地方公共団体による支援状況、学内外の奨学金利用状況を総合的に審査	
時期	災害発生時	

英語資格・検定試験の利用

本学が指定する英語の資格・検定試験のスコアを、学力2科目方式の「英語」の得点にみなして換算します。また、本学の「英語」試験を受験するかどうかは選択することができます。受験した場合は、「みなし得点」と本学の「英語」試験の得点を比較して、得点の高いほうで合否を判定します。

本学が指定する英語資格・検定試験

- ・英検、英検 S-CBT、英検 S-Interview
- ・TOEIC L&R+S&W
- ・TOEFL iBT
- ・GTEC 4 技能
- ・IELTS アカデミック・モジュール
- ・TEAP 4 技能、TEAP CBT
- ・ケンブリッジ英語検定

スコアを利用できる入試種別

- ・学校推薦型選抜（公募制）
- ・一般選抜 1 期
- ・一般選抜 2 期
- ・外国人留学生入試 1 期
- ・外国人留学生入試 2 期

みなし得点換算表

みなし得点	CEFR	英検 2 級 以上を受験 CSE2.0	TOEIC L&R+S&W	TOEFL iBT	GTEC 4 技能	IELTS アカデミック・ モジュール	TEAP 4 技能	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定
100 点	B2	2,300 ～	1,560 ～	72 ～	1,180 ～	5.5	309 ～	600 ～	160 ～
90 点	Upper B1	2,150 ～	1,360 ～	57 ～	1,050 ～	4.5	270 ～	510 ～	150 ～
80 点	Lower B1	1,950 ～	1,150 ～	42 ～	930 ～	4.0	225 ～	420 ～	140 ～

- ・CEFR とは Common European Framework of Reference for Languages（ヨーロッパ言語共通参照枠）およびそれが示す到達目標を指します。
- ・英検は 2 級以上を受験して、指定のスコアを取得することが採用条件となります（英検の合格が必須ではありません）。また、英検 S-CBT、英検 S-Interview も申請対象とします。
- ・TOEIC は TOEIC L&R スコアと TOEIC S&W スコアを 2.5 倍したものを合算したスコアとします。
- ・TOEFL iBT は Test Date スコアを採用します（My Best スコアは採用しません）。
- ・GTEC は、Basic と Core は対象とせず、Advanced と CBT に限ります。
- ・TEAP は、全 3 回の試験での技能ごとの高得点を採用するのではなく、1 回のみの点数を採用します。

申請方法

申請は、マイページで出願登録を行う際に、学力 2 科目方式から「英語」を含む 2 科目を選択し、「英語資格・検定試験利用制度を申請する」を選択してください。また、スコアを証明する成績証明書などの写しを、出願書類と一緒に出願期間内に送付してください。

資格は、2021 年 4 月 1 日以降に受験して資格を取得したものを有効とします。スコアに有効期限がある場合は、2024 年 4 月 1 日時点で有効であることが必要です。いずれの資格・検定試験においてもオフィシャルスコアに限ります。

資格取得特待生（国内学生対象）の申請

英語資格・検定試験を使用する方は、併せて「資格取得特待生」に申請することができます。「資格取得特待生」とは、国内学生を対象とした奨学金制度です（TEAP、ケンブリッジ英語検定は対象外）。申請する場合は、本学 Web サイト（奨学金）から「申請書」をダウンロードして必要事項を記入の上、出願書類に同封してください。**申請期限は 2024 年 3 月 19 日（火）となりまので、受験後でも提出が可能です。**なお、申請書の提出がない場合は、奨学金選考の対象外となります。

※ 詳しい情報は 49 ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

京都精華大学独自の奨学金
(国内学生対象)



国内学生の出願書類

学歴証明書類	下記のいずれかの書類（原本）を提出してください。 1. 高等学校等の調査書 ※厳封されたもの 2. 高等学校等の卒業証明書、または卒業見込証明書 3. 外国における、12年の課程を修了または修了見込であることを証明する書類（卒業証明書等） 4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格したことを証明する書類 5. 外国の大学入学資格証明書（国際バカロレア、GCE-A レベル、アビトゥーア、バカロレア） 6. 高等学校卒業程度認定試験の合格証明書、または合格見込成績証明書 7. その他の大学入学資格を証明する書類
推薦書	学校推薦型選抜（公募制）に出願する方は、学校長の推薦書を提出してください。 本学指定の様式をインターネット出願ページ（出願書類・発送要領）でダウンロードして使用してください。 URL：https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/gid ※ 推薦書は2023年4月1日以降に発行されたものに限りです。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入学共通テスト利用入試に出願する方は、大学入試センターが交付する「令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」から、「令和6年度共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を1枚だけ切り離し、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。本学所定用紙は出願登録時に印刷できます。
英語資格・検定試験スコアの証明書類（写し）	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

外国人留学生の出願書類

学歴証明書類	下記のいずれかの書類（原本）を提出してください。 1. 高等学校等の調査書 ※厳封されたもの 2. 高等学校等の卒業証明書、または卒業見込証明書 3. 外国における、12年の課程を修了または修了見込であることを証明する書類（卒業証明書等） 4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格したことを証明する書類 5. 外国の大学入学資格証明書（国際バカロレア、GCE-A レベル、アビトゥーア、バカロレア） 6. 高等学校卒業程度認定試験の合格証明書、または合格見込成績証明書 7. その他の大学入学資格を証明する書類
日本語能力を証明する書類（写し）	出願資格を満たしていることを証明する書類（成績通知書、成績証明書、成績確認書等）の写しを提出してください。
日本での学修状況を証明する書類	出願時点で、すでに有効な「留学」の在留資格を有し、日本の学校に在籍している方は、下記の書類を提出してください。なお、各書類の有効期限は、発行日から出願期間の開始日までが30日以内であるものを有効とします。 ・ 在籍を証明する書類 ・ 成績を証明する書類 ・ 出席状況を証明する書類 ※ 日本の高等学校に在籍し、調査書を提出する方は、上記の書類の提出は不要です。 ※ 在籍する日本の学校が、出席状況を証明する書類を発行しない場合、出願書類を提出する前に入学グループまでお問合せください。 書類の発行日 出願期間の開始日
パスポート（写し）	顔写真のページの写しを提出してください。 ※ 日本国籍のパスポートで入国したことがある方は、その写しと日本国籍離脱の証明書（戸籍謄本）も提出してください。
在留カード（写し）	出願時点で、すでに有効な「留学」の在留資格を有する方は、在留カード（両面）の写しを提出してください。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入学共通テスト利用入試に出願する方は、大学入試センターが交付する「令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」から、「令和6年度共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を1枚だけ切り離し、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。本学所定用紙は出願登録時に印刷できます。
英語資格・検定試験スコアの証明書類（写し）	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用」をご確認ください。

出願書類に関する注意事項

- ・ 学内併願した場合、提出する書類（学歴証明書など）は1通で構いません。
- ・ 一般選抜と大学入学共通テスト利用入試を同時に出願する場合、学歴証明書などの出願書類は1通のみ提出してください。出願書類は封筒に1つにまとめて送付してください（宛名ラベルは、一般選抜のものを利用してください）。
- ・ 2024年度入試において2回目以降の出願をする場合、前の入学試験で提出した書類を再提出する必要はありません。
- ・ **総合型選抜1期のエントリーは、出願ではありません。「出願不可」となった方が以降の入試に出願する際は、出願書類を提出する必要があります。**
- ・ **外国人留学生の「日本での学修状況を証明する書類」は、必ず出願ごとに提出してください。**
- ・ 転居などにより各種証明書の記載内容が変更された場合は再提出してください。
- ・ 経歴などの確認やその他の事由により、追加書類の提出を求める場合があります。
- ・ 特別な事情がない限り、提出された書類は返却しません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載があった場合には受験できません。

外国の学校の証明書を提出する方へ

- ・ 各種の証明書は日本語または英語で表記されているものを提出してください。それ以外の言語で表記されている場合は、日本語または英語の翻訳を添付してください。翻訳者は問いません。また、認証翻訳（Certified Translation）でなくても構いません。なお、翻訳には、原本の内容と相違がないことを証明する第三者の公印または署名が必要となります。この場合の証明者は、日本語学校、出身学校、大使館などの公的機関しか認められません（個人は不可とします）。
- ・ 中国の高等学校を卒業した方（※台湾、香港、マカオの大学は含まない）は、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する学歴認証報告書（英語版を印刷したもの）の提出を認めます（学歴証明書類、修学内容証明書類いずれも可）。
- ・ 出身学校が、卒業・修了を証明する書類の発行を行っておらず、卒業証書・学位記の原本以外に学歴を証明する書類がない場合、「卒業証書・学位記の写し」をもって学歴証明書類に代えることができます。ただし、その写しには、原本の内容と相違がないことを証明する第三者の公印または署名（Certified Copy）が必要となります。この場合の証明者は、日本語学校、出身学校、大使館などの公的機関しか認められません（個人は不可とします）。

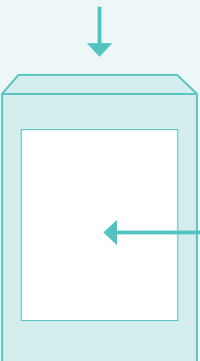
出願書類の送付

出願にあたっては、必要な出願書類をすべて揃えて、市販の角2サイズの封筒を使用して、郵便局の窓口から簡易書留・速達で送付してください。封筒の表には本学指定の「宛名ラベル」を貼り付けてください。「宛名ラベル」は、出願登録完了時に「マイページ」でダウンロードして、印刷することができます（志願者の氏名などが記載されたラベルが印刷できます）。

海外から送付する場合は、任意の封筒を使い、「**出願する入試種別、出願書類在中**」と表書きをして、国際宅配便（EMS、DHL、UPS、FedEx など）で送付してください。また、「宛名ラベル」は出願書類と一緒に送付してください。

国内から送付する場合

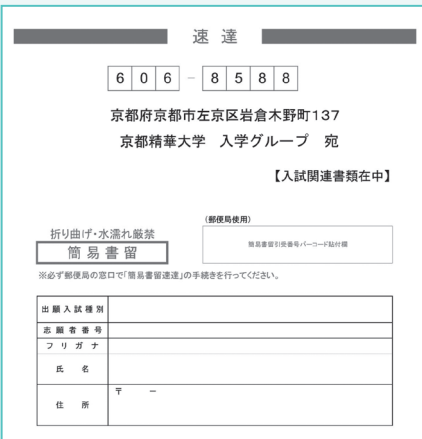
出願書類をすべて入れる



封筒の表に貼る

市販の封筒（角2サイズ）

本学指定の宛名ラベル



海外から送付する際の宛先

Kyoto Seika University Admissions Office
137 Iwakura-Kino-cho, Sakyo-ku, Kyoto
606-8588 JAPAN

送付に関する注意事項

- ・ 郵便局が発行する受付番号、追跡番号などの控えは、配送事故などによる不着の際に必要となりますので、必ず各自で保管してください。
- ・ 本学窓口では出願書類の受付を行っていません。
- ・ 出願書類の到着状況に関するお問合せには応じられません。
- ・ 出願資格を確認するために必要な書類が提出されなかった場合、出願が認められない場合があります。
- ・ **出願期間内にすべての書類を提出しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。**

インターネット出願手順

本学ではインターネットで出願を受付けており、最初に「マイページ」の登録が必要になります。

以下では「マイページ」登録手順について、要点だけを説明しています。実際の登録にあたっては、画面の指示に従って進めてください。

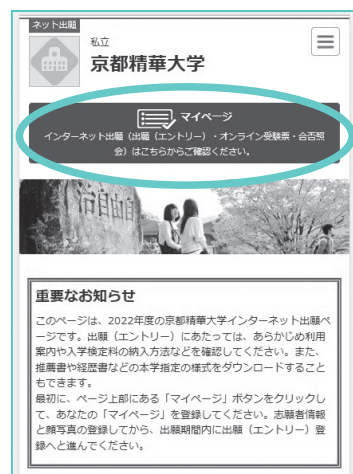
「インターネット出願ページ」「マイページ」の公開は2023年8月下旬を予定しています。

①入試&高校生・受験生向け情報



本学 Web サイト「入試&高校生・受験生向け情報」から、「インターネット出願ページ」へ進んでください。

②インターネット出願ページ



画面上部の「マイページ」ボタンをクリックして進んでください。

インターネット出願ページには、出願方法、書類の送付要領、入学検定料の納入方法、よくある質問など、入学試験に関する情報を掲載しています。また、奨学金の申請書などの本学指定様式を公開していますので、必要な方は様式ファイルをダウンロードしてご利用してください。

インターネット出願ページ



③マイページの登録



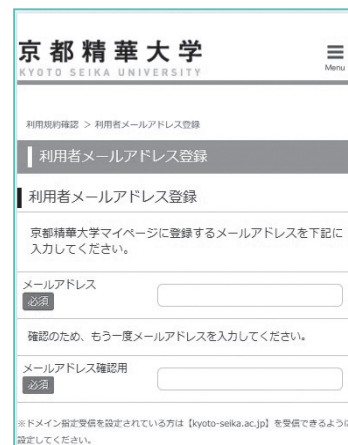
「マイページ」のログイン画面が表示されます。初めて利用する場合は、画面下の「マイページを初めてご登録の方」から進んでください。

④利用規約の確認



利用規約確認画面が表示されますので、内容を確認の上、「同意する」をクリックしてください。

⑤メールアドレスの入力



マイページ登録用のメールアドレスを入力してください。入力後に「マイページ仮登録完了」通知メールが届きますので、メール本文の URL にアクセスして本登録を行ってください。

⑥基本情報、顔写真の登録

マイページメニュー

基本情報の登録・確認

出願（エントリー）の前に個人情報を登録してください。

個人情報の登録・編集と確認
出願（エントリー）前の個人情報の登録・編集・確認ができます。

登録・編集
に含む

顔写真の登録

出願（エントリー）の前に顔写真を登録してください。

顔写真の登録・更新
顔写真の登録・更新・確認ができます。

顔写真登録
に含む

本登録が完了すると、「マイページ」で基本情報、顔写真の登録ができるようになります。まず、「基本情報の登録」から始めてください。

⑦志願者区分の選択

個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。
【注意】以下の「出願予定入試」と「受験区分」で選択を間違えると、その後の情報入力と出願登録に支障が出ますので、間違えないように慎重に選択してください。

志願者属性区分

出願予定入試
必須 選択してください

受験区分
必須 選択してください

戻る 国内学生として受験する方 留学生として受験する方

出願予定入試

「学部1年次入学試験」を選択してください。

出願区分

「国内学生」または「留学生」から選択してください。日本国内に在住し、「留学」の在留資格を有する（または取得を希望する）外国籍者は、「留学生」を選択してください（2 ページの「出願区分」参照）。

⑧基本情報の入力

姓
姓

名
名
(全角)

漢字氏名
必須

氏名を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
例) 高木→高木 山崎→山崎

セイ
セイ

メイ
メイ

カナ氏名
必須

マナブ
(全角カナ)

ミドルネームは、セイ (FAMILY NAME)、メイ (Given name) のどちらかの欄に、パスポートの記載と同様に入力してください。

画面の指示に従って、基本情報を入力してください。

経歴書

外国人留学生の方は経歴書欄に、最終学歴、これまでの学歴などを入力してください。

基本情報の入力完了したら、「顔写真登録」へ進んでください。

顔写真の登録

出願にあたっては顔写真が必要です。下記の要領にしたがって顔写真を登録してください。

顔写真は試験当日の本人照合、入学後の学生証用の写真として利用します。

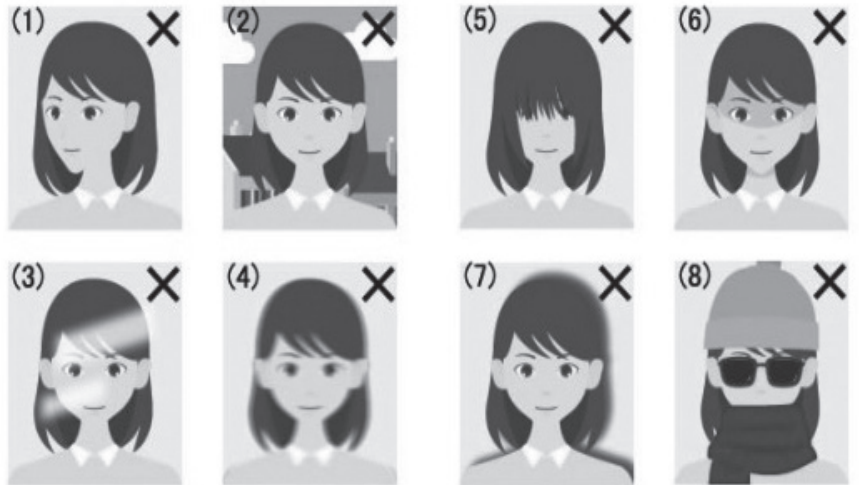
※ 学生証用の写真は入学手続時に変更することができます。

適切な写真の例



- ・ カラー
- ・ 上半身・正面
- ・ 無帽
- ・ 背景なし
- ・ 枠なし
- ・ 学校の制服以外の服装が望ましい
- ・ スマートフォン、アプリなどで加工を施していないこと

不適切な写真の例



- ・ 正面を向いていない
- ・ 背景に風景や柄が写っている
- ・ 照明が反射している
- ・ ピントがぼけたり、手振れによって不鮮明
- ・ 前髪が長すぎて目元が隠れている
- ・ 顔に影が写っている
- ・ マフラーやスカーフで顔の輪郭が隠れている

出願（エントリー）方法

基本情報の入力と顔写真の登録が完了し、出願期間が開始すると、出願登録へ進むことができます。
下記では出願方法について、要点だけを説明しています。実際の登録にあたっては、画面の指示に従って進めてください。

※ 以下、「出願（エントリー）」をすべて「出願」と称します。

- ・ **出願登録が完了し、入学検定料を納入した後、出願した内容（志望コース、試験日、自己推薦書など）を変更することはできません。**
ただし、入学検定料を納入する前であれば、登録をやり直すことができます。
- ・ 出願登録の完了後に、氏名や住所などの個人情報の誤りに気づいた場合は、すみやかに入学グループまでご連絡ください。
- ・ 出願期間内に登録が完了しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。

①出願登録

出願期間になると、出願登録ができます。
「出願登録」から進んでください。

②入試種別の選択

現在、出願を受付けている入試種別が表示されますので、選択してください（選択すると色が変わります）。

③志望先の選択

志望先を選択してください。選択した順に志望順位が設定されます（1つ目に選んだものが第1志望になります）。

総合型選抜 1 期

出願時には、出願「可」となった志望先のみが表示されます。

④試験方式（試験科目）の選択

志望先を選択すると、試験方式（試験科目）が表示されますので選択してください。
複数の試験方式を選択する場合は、必ず一度に登録してください。出願登録完了後に追加することはできません。

注意事項

例えば、総合型選抜 1 期において芸術学部を志望した場合、試験方式は「体験授業」と定められています。このような場合は、上記の選択画面は表示されません。

⑤事前提出課題などの入力

マイページ登録時に入力した「個人情報」が再度表示されますので、内容に誤りがないかご確認ください。また、「事前提出課題（自己推薦書）」の入力フォームが表示されますので、入力してください。

総合型選抜 1 期

試験日の選択は、ここで行ってください。
「事前提出課題」は、エントリー時に「自己推薦書」、出願時に「学びの計画書」の入力フォームが表示されます。

⑥出願完了画面

出願完了画面が表示されます。

1. 出願書類一覧

出願に必要な書類の一覧が表示されます。
「印刷ページ」ボタンをクリックすると、「宛名ラベル」などが印刷できます。

2. 入学検定料のお支払い

「検定料のお支払い」から、入学検定料の支払い画面へ進みます。

総合型選抜 1 期

エントリー時は、入学検定料が免除されます。ただし、出願時に支払いが必要です。

入学検定料の支払方法

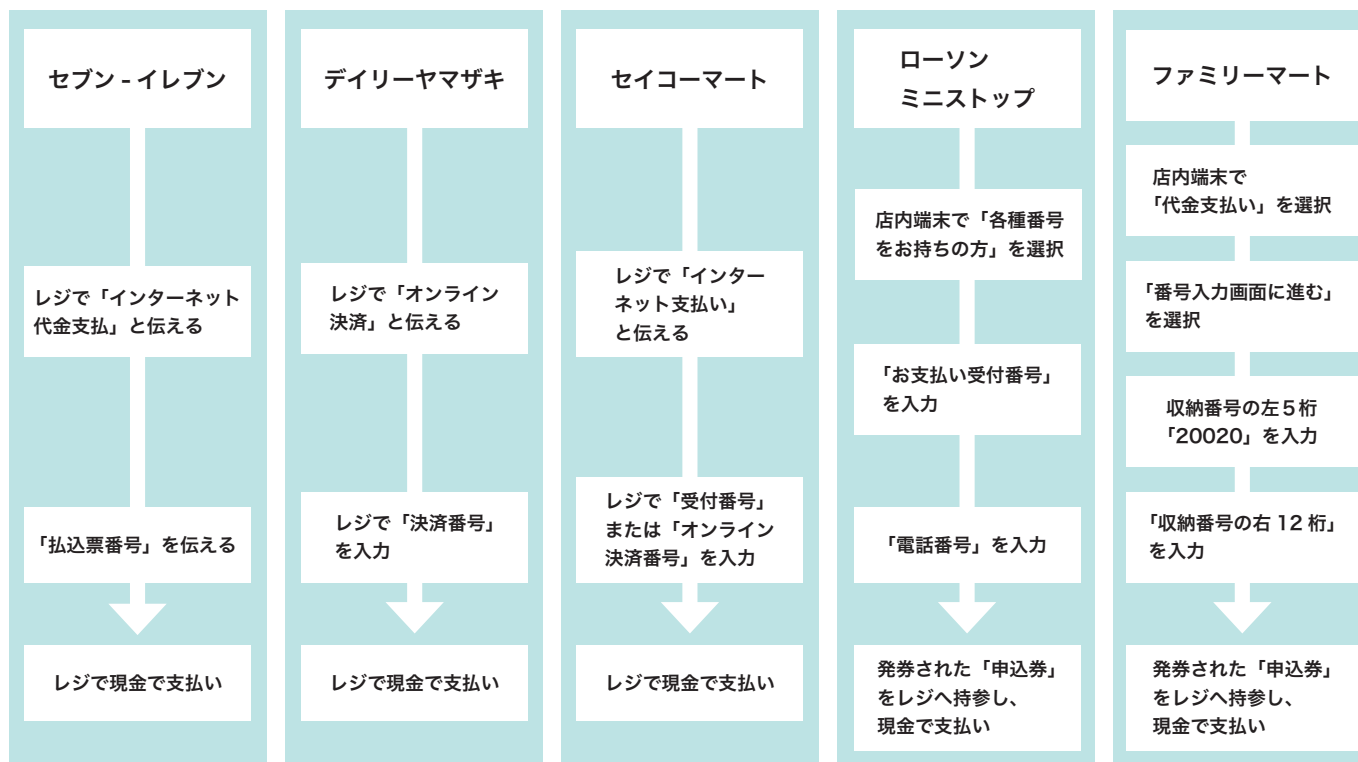
マイページ「出願完了画面」にある「検定料のお支払い」から「決済専用サイト」へ進みます。お支払い方法をクレジットカード、コンビニ、ネットバンキング、ATM（ペイジー）の中から選択して、出願期間内に納入手続きを行ってください。納入が完了すると、「納入完了の通知メール」が届きます。

- ・入学検定料の他にサービス利用料 990 円が必要です。
- ・いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。
- ・出願期間内に入学検定料を納入しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。

お支払い内容	
店舗名	京都精華大学
取引ID	T07720220000000000000344
お客様氏名	精華 学
ご注文内容	検定料
金額	40,990 円
画面有効期限	2022/06/08 23:59:00

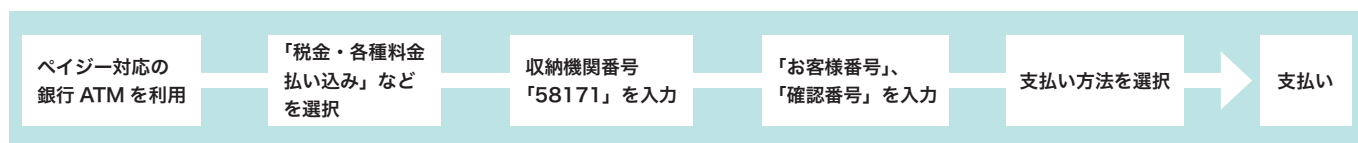
コンビニエンスストア

お支払い方法から「コンビニ」を選択し、「お支払い情報」を取得した上で、下記の手順に従って手続きを進めてください。



ATM（ペイジー）

お支払い方法から「ATM（ペイジー）」を選択し、「お支払い情報」を取得した上で、下記の手順に従って手続きを進めてください。



その他の納入方法

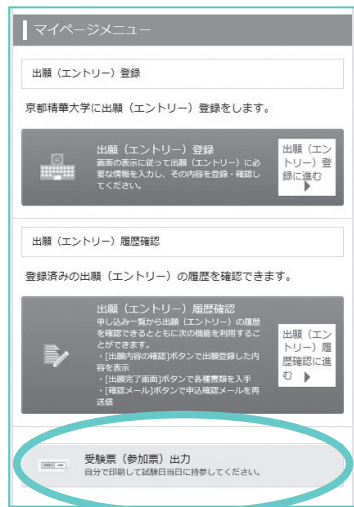
クレジットカード	お支払い方法から「クレジットカード」を選択し、画面の指示に従って手続きを進めてください。
ネットバンキング	お支払い方法から「ネットバンキング」を選択し、画面の指示に従って手続きを進めてください。
海外からの納入	海外からの納入方法は、クレジットカードのみに対応しています。

注意事項

各納入手順は変更される場合があります。ご不明な場合は、株式会社ペイジェントの Web サイトをご確認ください。
 (購入者の支払いの流れ) URL : https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay

受験票の印刷

受験票印刷日になると、「マイページ」で受験票をダウンロードして印刷することができます。必ず試験当日までに、志望先、試験日、試験時間などの記載事項をご確認ください。記載内容に不備がある場合は、すみやかに入学グループまでご連絡ください。



座席番号と受験番号の違い

座席番号は、試験方式ごとにつけられる9桁の番号です。受験番号は、志望した学科・コース、プログラムごとにつけられる8桁の番号です。

合否発表は受験番号で行います。

試験会場

交通アクセス

京都精華大学 (〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137番地)

- ・ JR「京都駅」より地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館駅」下車、スクールバスで約10分
- ・ 阪急京都線「烏丸駅」より地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館駅」下車、スクールバスで約10分
- ・ 京阪鴨東線「出町柳駅」より叡山電鉄に乗り換え、「京都精華大前駅」下車、徒歩すぐ

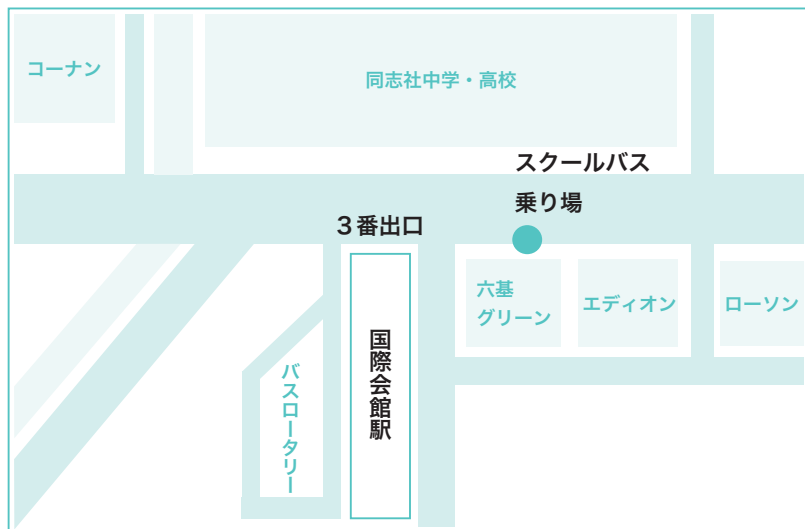
注意事項

- ・ **キャンパス内は自家用車の乗り入れ、駐車はできません。**また、キャンパス周辺での駐車場、乗り降りはご遠慮ください。電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
- ・ 試験会場には、付添者のための控室はありません。

スクールバス案内

試験当日は、地下鉄烏丸線「国際会館駅」～キャンパス間でスクールバスを運行しています。

スクールバス乗り場は「国際会館駅」3番出口を出て右になります。時刻表は本学 Web サイト (交通アクセス) で案内します。



交通アクセス



合否発表

合否結果は合否発表日に「マイページ」の「合否照会」でご確認ください。なお、合否結果に関する問い合わせには一切応じられません。

出願（エントリー）登録
画面の表示に従って出願（エントリー）
に必要な情報を入力し、その内容を登
録・確認してください。

出願（エン
トリー）登
録に進む

出願（エントリー）履歴確認

登録済みの出願（エントリー）の履歴を確認できます。

出願（エントリー）履歴確認
申し込み一覧から出願（エントリー）の
履歴を確認できるとともに次の機能を利用
することができます。
・[出願内容の確認]ボタンで出願登録し
た内容を表示
・[出願完了画面]ボタンで各種費用を入
手
・[確認メール]ボタンで申込確認メール
を再送信

出願（エン
トリー）履
歴確認に進
む

合否照会
受験済みの合否結果をご案内いたします。

合否照会
合否結果は必要事項の入力や、必要書類のダウンロード等を行
うことができます。

京都精華大学

オンライン合否発表

1. ○○○○入試
○○学部 ○○○○学科
受験番号: 12345678 ○○試験
合格です。おめでとうございます！

2. ○○○○入試
○○学部 ○○○○学科 ○○コース
受験番号: 09876543 ○○試験
合格です。おめでとうございます！

合否発表は受験番号で行います。

注意事項

- 入学試験において指定された試験科目（事前提出物を含む）をすべて受験（提出）する必要があります。1つでも受験（提出）しなかった場合は、合否判定は不合格となります。
- 学内併願した方、複数の試験方式で受験した方は、それぞれの受験番号について合否をご確認ください。
- 合否発表の後、出願書類に虚偽の記載が発覚した場合、また、2024年4月1日時点において出願資格を満たせなかった場合は、入学試験の合格を取り消します。

追加合格

入学手続の状況によって、追加合格を発表する場合があります。追加合格が生じた場合は、追加合格発表日に、対象者に対して「追加合格通知」を送ります。手続期間は下記の通りです。なお、追加合格の有無に関するお問合せには一切応じられません。

追加合格発表日	入学手続時納入金の納入期限	学籍情報登録などの手続期限
2024年3月23日（土）	3月27日（水）	3月27日（水）

入試概要

総合型選抜

学校推薦型選抜（公募制）

一般選抜・共通テスト利用入試

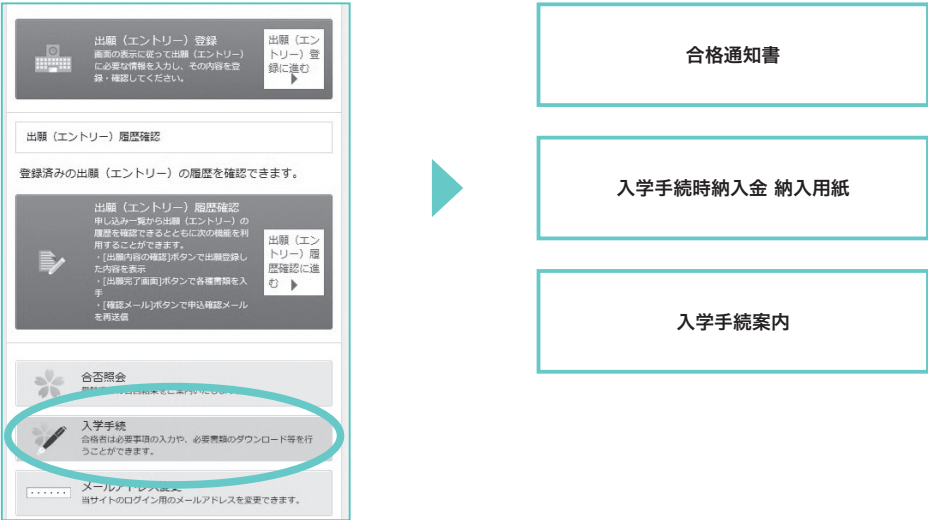
外国人留学生入試

共通事項

45

入学手続

入学試験に合格すると、マイページの「入学手続」に進むことができます。「合格通知書」と「入学手続時納入金 納入用紙」を印刷することができます。また、「入学手続案内」には手続方法を詳しく記載しています。なお、書面による合格通知書、納入用紙、入学手続案内等の発送はありません。



入学手続時納入金

入学手続は、入学手続時納入金（入学金・第1クォーターの授業料・同窓会費・教育後援会費）を、所定の入学手続締切日までに納入することで完了します。

入学手続締切日までに納入が完了しない場合は、入学を辞退したものとします。なお、入学手続締切日後の入学手続はいかなる理由があっても認めません。

学部		国際文化学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部 マンガ学部 人間環境デザインプログラム
内 訳	入学金	200,000 円			
	授業料 (第1クォーター分)	271,500 円	296,500 円	387,500 円	394,750 円
	同窓会費（終身会費）	10,000 円			
	教育後援会費（4年分）	40,000 円			
合計		521,500 円	546,500 円	637,500 円	644,750 円

※ 外国人留学生の方は上記に加え、入学手続時に「外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険加入費」13,660 円（4年分）が必要です（本学に在籍する外国人留学生のための保険です）。なお、金額は2023年度の実績であり、2024年度の加入費は変更する場合があります。

入学手続締切日

入学手続締切日は、入試種別ごとに定めています。入試種別ごとのページに記載した「試験日程・入学手続締切日」をご確認ください。

国内学生を対象にした「学校推薦型選抜（公募制）」については、2種類の納入方式があります。

- 一括納入 第1次手続締切日までに「入学金」、「第1クォーター授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」を納入する
- 2段階納入 第1次手続締切日までに「入学金」を納入し、第2次手続締切日までに「第1クォーター授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」を納入する

納入方法

入学手続時納入金は、下記のいずれかの方法で納入をお願いします。詳細は合格者に案内します。

金融機関窓口	「入学手続時納入金納入用紙」をマイページでダウンロードして印刷のうえ、銀行などの各金融機関窓口（ゆうちょ銀行を除く）に持参して納入してください。
金融機関 ATM、ネットバンキング	「入学手続時納入金納入用紙」に記載している口座へ振り込んでください。
国際学費決済サービス「Flywire」	日本円以外の通貨で決済できるインターネットサービスです。海外在住の方などはこのサービスを利用してください。

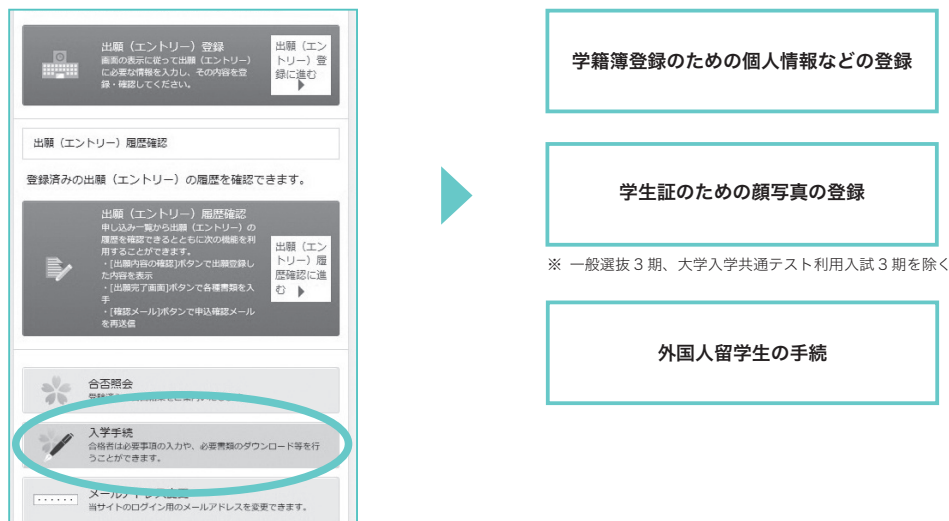
入学手続時納入金の振替

すでに入学手続を完了した合格者が、新たに別の入試種別で合格した学部・学科・コース、プログラムへの入学に変更を希望する場合は、下記の要領で振替手続きを行ってください。

インターネット出願ページ（出願書類・発送要領）（URL：https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/gid）から、本学指定の様式「入学手続時納入金振替申請書」をダウンロードして印刷し、新たに合格した入試種別の入学手続締切日（必着）までに、本学の経理チームまで送付してください。

入学準備に必要な各種情報の登録

入学手続時納入金の納入が完了した後、マイページの「入学手続」で入学準備に必要な各種情報を登録してください。詳しくは「入学手続案内」に記載しています。



ビザ（査証）・在留資格（外国人留学生対象）

在留資格を有していない場合

本学では、所定の期日までに入学手続を完了した日本国外在住者のうち、「留学」の在留資格の取得を希望する方のために、本人に代わって出入国在留管理庁へ「在留資格認定証明書（COE）」の交付申請を行います。

申請に必要な書類や手続などは「入学手続案内」に記載していますので、必要書類を期日までに提出してください。在留資格認定証明書（COE）の交付には、出入国在留管理庁での審査に 5～6 週間を要します。代理申請を希望する場合は、できるだけ早めに入学手続を完了させてください。

在留資格を有している場合

日本国内の大学や日本語学校から本学に進学する方や、本学の入学試験に合格した時点で、すでに有効な「留学」の在留資格を有している場合は、在留期限に応じて「在留期間更新許可申請」を各自で行ってください。詳しくは「入学手続案内」でご確認ください。

「留学」の在留資格以外を有している場合

- ・日本で長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有している場合は、「留学」の在留資格への変更義務はありませんが、外国人留学生対象の各種補助制度の利用ができない場合があります。
- ・「短期滞在」および「特定活動（出国準備）」の在留資格を有している場合、原則として一度日本を出国し、在留資格認定証明書（COE）を申請する必要があります。
- ・「留学」以外の在留資格から「留学」へ変更を希望する方は、「入学手続案内」に記載している担当窓口にご相談してください。

学費

本学では年間の授業を4期に分けて行うクォーター制を導入しています。入学後の授業料は、クォーターごとに設けられた納入期日までに、年間授業料の4分の1の金額を納入していただきます。

学部	国際文化学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部 マンガ学部 人間環境デザインプログラム
授業料（クォーターごと）	271,500 円	296,500 円	387,500 円	394,750 円
年間授業料	1,086,000 円	1,186,000 円	1,550,000 円	1,579,000 円
初年度納入金 （入学手続時納入金含む）	1,336,000 円	1,436,000 円	1,800,000 円	1,829,000 円

第1クォーター

入学手続時に納入
2年次から4月末納入

第2クォーター

7月末納入

第3クォーター

10月末納入

第4クォーター

1月末納入

パソコンの購入

本学では、従来の対面型授業のほか、より高い教育効果が得られる科目については、オンラインでの授業も取り入れています。また、各学部における専門科目の課題制作のためにも、学生各自にパソコンが必要となります。

入学予定の皆さんには、原則としてノートパソコンの購入と、自宅や下宿先におけるWi-Fiなどのインターネット接続環境の準備をお願いします。指定のモデルや購入金額、購入時期などについては、学科・コース、プログラムごとに異なります。詳細については合格者に案内します。

入学辞退

入学手続を完了した方が、入学を辞退する場合は、下記の要領で入学辞退手続を行ってください。「入学金（200,000 円）」を除く「第1クォーター授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」を返還します。

申請方法

「マイページ」にログインして「入学手続」から「入学辞退手続」へ進み、必要事項（返還する銀行口座、辞退理由など）をすべて入力してください。

※ 申請期限までに手続を完了しなかった場合や、申請内容に不備がある場合は返還できません。なお、いったん申請した入学辞退を取り消すことはできません。

申請期限

2024年3月31日（日）

納入金の返還日程

2024年3月15日（金）までに申請した場合：3月29日（金）までに返還

2024年3月16日（土）から3月31日（日）までに申請した場合：4月26日（金）までに返還

国内学生を対象とした本学独自の奨学金

入学前に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象	採用人数	選考方法
入学試験 成績優秀特待生	年間授業料の 1/4 の額 入学年度の授業料を減免	一般選抜 1 期の合格者のなかで優秀な成績を納めた者 対象試験方式：学力 2 科目（5 科目から選択、3 科目から選択のいずれも可）、小論文、鉛筆デッサン、イメージ表現 ※ 対象科目ごとの採用枠は、当該年度の受験者数割合によって決定 ※ 「資格取得特待生」との併給不可 ※ 2024 年度内の他の入試種別で合格した方も出願可。ただし学校推薦型選抜（指定校制）で合格し、入学手続を完了した方は、それ以降の入試に出願することはできないため、対象となりません。	15 名 国内学生と留学生の合計	一般選抜 1 期の得点上位者（全体の上位 30% 以上）から採用
資格取得特待生	500,000 円 入学後に給付	以下いずれかの資格を有する者 1. 英検 2 級以上を受験して CSE2.0 / 1,950 以上 2. TOEIC L&R + S&W 1,150 以上 3. TOEFL - iBT 42 以上 4. GTEC 930 以上 5. IELTS アカデミック・モジュール 4.0 以上 ※ 資格の有効期限は、資格取得日が入学日（2024 年 4 月 1 日）から遡って 3 年以内（2021 年度以降に取得したもの）であるものに限ります。ただし、スコアに有効期限がある場合は入学日時点で有効であること。 ※ 英検 S - CBT、英検 S - Interview も対象とします。 ※ TOEFL - iBT は Test Date スコアを申請スコアとし、My Best スコアは活用しません。	上限なし	対象基準を満たす申請者全員を採用

日本学生支援機構（JASSO）奨学金

日本学生支援機構（JASSO）による下記の奨学金制度は、現在在学している学校を通じて「予約採用」の申込みをし「採用候補者」として決定されることで、入学後の手続が円滑に進み、早い時期から奨学金を利用することができます。「予約採用」については、在学中の学校に確認するか、日本学生支援機構（JASSO）Web サイトをご確認ください。

高等教育の修学支援新制度

本学は、「高等教育の修学支援新制度」の対象機関に認定されています。この制度は、修学意欲がありながらも経済的な理由により進学が困難な学生の経済的負担の軽減を目的とした、国による支援制度です。この制度は、日本学生支援機構（JASSO）の「給付型奨学金」を受けるのと同時に「授業料や入学金の減免」の支援を受けることができます。詳しくは、文部科学省 Web サイト（高等教育の修学支援新制度）をご確認ください。

日本学生支援機構（JASSO）貸与型奨学金

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金制度には「給付型奨学金（修学支援新制度）」の他に「貸与型奨学金」の制度があります。返還が不要な「給付型奨学金」に対し、「貸与型奨学金」は返還が必要な奨学金制度です。また、「貸与型奨学金」には無利子の「第一種貸与奨学金」と有利子の「第二種貸与奨学金」があります。詳しくは、日本学生支援機構 Web サイト（JASSO 奨学金）をご確認ください。

入学後に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象	採用人数	選考方法
成績優秀奨学金	年間授業料の 1/4 の額 当該年度の授業料を減免	・ 学部 2 ～ 4 年生に在籍する者 ・ 標準的な単位数を前年度までに修得している者 ・ 前年度 GPA が 3.0 以上の者 ・ 対象となる当該年度および前年度に休学していない者	各学年 15 名 国内学生と外国人留学生の合計	前年度 GPA を審査し各学年成績上位 15 名を採用
海外プログラム 学修奨励奨学金	年間授業料の 1/2 の額 派遣期間の授業料を減免	・ 本学海外協定校への交換留学および長期海外プログラムを履修する者 ・ 前年度 GPA が 3.0 以上の者 ・ TOEFL - ITP の得点が 550 点以上の者 ・ 標準的な単位数を前年度までに修得している者 ・ 対象となる当該年度に休学していない者 ・ 過去に本奨学金を受給していない者	20 名 国内学生と外国人留学生の合計	提出書類（計画書）および面接により選考
海外プログラム 履修奨励貸与奨学金	最大 300,000 円 100,000 円単位で申請可能	正課科目として開講する海外プログラムを受講する意志があるにもかかわらず、経済的な理由で履修困難な者	不定	提出書類により選考
短期奨学貸付金	最大 30,000 円 申請 1 週間以内に支給	・ 学生生活維持のために緊急の出費を要する者 ・ 貸与から 6 ヶ月以内に返還できる者	不定	提出書類により選考

申請方法

本学独自の奨学金の申請方法、申請期限などの詳しい情報は、本学 Web サイトをご確認ください。

京都精華大学独自の奨学金
（国内学生対象）



外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金

入学前に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象	採用人数	選考方法
入学試験 成績優秀特待生	年間授業料の 1/4 の額 入学年度の授業料を減免	外国人留学生入試 2 期の合格者のなかで優秀な成績を納めた者 対象試験方式：学力 2 科目（5 科目から選択、3 科目から選択のいずれも可）、小論文、鉛筆デッサン、イメージ表現 ※ 対象科目ごとの採用枠は、当該年度の受験者数割合によって決定 ※ 「私費外国人留学生 EJU 成績優秀特待生」との併給不可 ※ 日本学生支援機構（JASSO）「文部科学省外国人留学生学習奨励費」との併給は可能 ※ 2024 年度内の他の入試種別で合格した方も出願可。ただし学校推薦型選抜（指定校制）で合格し、入学手続を完了した方は、それ以降の入試に出願することはできないため、対象となりません	15 名 国内学生と留学生の合計	外国人留学生入試 2 期の得点上位者（全体の上位 30% 以上）から採用
私費外国人留学生 EJU 成績優秀特待生	年間授業料の 1/4 の額 入学年度の授業料を減免	・ 総合型選抜 1 期・2 期・3 期および外国人留学生入試 1 期・2 期に合格した、私費外国人留学生の入学予定者 ・ 日本留学試験（EJU）の「日本語」において、「聴解・聴読解」と「読解」、「記述（35 点以上あること）」の合計が 300 点以上の者 ※ 試験は入学前 2 年以内（2022 年度以降）に受験した者に限る ※ 「入学試験成績優秀特待生」との併給不可 ※ 日本学生支援機構（JASSO）「文部科学省外国人留学生学習奨励費」との併給は可能	15 名	左記の対象者のうち成績上位者を採用。同得点の者が発生した場合は、「記述」の得点が高い者を優先

入学後に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象	採用人数	選考方法
成績優秀奨学金	年間授業料の 1/4 の額 当該年度の授業料を減免	学部 2 ～ 4 年生に在籍する私費外国人留学生のうち、以下のすべてを満たす者 ・ 標準的な単位数を前年度までに修得している者 ・ 前年度 GPA が 3.0 以上の者 ・ 対象となる当該年度および前年度に休学していない者 ※ 「私費外国人留学生大学学費減免」との併給は可能 ※ 日本学生支援機構（JASSO）「文部科学省外国人留学生学習奨励費」との併給は可能	各学年 15 名 国内学生と外国人留学生の合計	前年度 GPA を審査し各学年成績上位 15 名を採用
私費外国人留学生 大学学費減免	年間授業料の 1/4 の額 当該年度の授業料を減免	学部 2 ～ 4 年生に在籍する私費外国人留学生のうち、以下のすべてを満たす者 【家計】 ・ 仕送り（授業料を除く）が平均月額 70,000 円以下であること ・ 家賃（共益費含む）が月額 25,000 円以下であること ・ 在日する扶養者がいる場合、その年収が 500 万円以下であること 【成績】 ・ 標準的な単位数を前年度までに修得している者 ・ 前年度 GPA が 2.5 以上の者 ・ 必修科目の単位を修得していること ・ 対象となる当該年度に休学していない者 ※ 「成績優秀奨学金」との併給は可能 ※ 日本学生支援機構（JASSO）「文部科学省外国人留学生学習奨励費」との併給不可（ただし「留学生受入促進プログラム予約制度」とは併給可能）	各学年 28 名	家計と成績要件を満たす者のうち成績上位者を採用
海外プログラム 学修奨励奨学金	年間授業料の 1/2 の額 派遣期間の授業料を減免	・ 本学海外協定校への交換留学および長期海外プログラムを履修する者 ・ 前年度 GPA が 3.0 以上の者 ・ TOEFL - ITP の得点が 550 点以上の者 ・ 標準的な単位数を前年度までに修得している者 ・ 対象となる当該年度に休学していない者 ・ 過去に本奨学金を受給していない者 ・ 日本学生支援機構（JASSO）「文部科学省外国人留学生学習奨励費」との併給は可能	20 名 国内学生と外国人留学生の合計	提出書類（計画書）および面接により選考
海外プログラム 履修奨励貸与奨学金	最大 300,000 円 100,000 円単位で申請可能	正課科目として開講する海外プログラムを受講する意志があるにもかかわらず、経済的な理由で履修困難な者	不定	提出書類により選考
短期奨学貸付金	最大 30,000 円 申請 1 週間以内に支給	・ 学生生活維持のために緊急の出費を要する者 ・ 貸与から 6 ヶ月以内に返還できる者	不定	提出書類により選考

申請方法

本学独自の奨学金の申請方法、申請期限などの詳しい情報は、本学 Web サイトをご確認ください。

京都精華大学独自の奨学金
（外国人留学生対象）



個別の入学資格審査

個別の入学資格審査は、学歴に関する出願資格を満たさない方に対し、それと同等以上の資格があるかどうかについて申請書類をもとに審査し、出願資格の有無を判定するものです。

対象者

学歴に関する出願資格を有しない、18歳以上の者

申請方法

本学 Web サイト（入試&高校生・受験生向け情報／出願資格／個別の入学資格審査について）から「個別の入学資格審査申請書（学部）」を入手して必要事項を記入し、下記の書類を添えて、申請期間内に入学グループに簡易書留郵便で送付してください。

1. 出身教育施設の卒業証明書または卒業見込み証明書（原本）
2. 出身教育施設の成績証明書または調査書（原本）
3. 出身教育施設の教育内容などが確認できる書類（教育課程、カリキュラム、授業時間数、授業科目、修業年限、必要単位数などが明記されたもの）
4. 社会での実務経験などの期間および内容を証明できる書類（社会での実務経験を有する者のみ提出）
5. 生年月日を確認できる書類の写し（上記書類 1～4 に生年月日の記載がある場合は提出不要）

申請期間

出願期間（総合型選抜 1 期の場合は、エントリー期間）開始日の 14 日前まで

※ 14 日前に本学必着であること。

審査結果の通知

申請者宛にメールで通知します。審査が認められた場合、学歴に関する出願資格を認めます。

お問合せ

入学試験に関するお問合せ

入学試験に関するご質問は、入学グループ宛にメールまたは電話にてお問合せください。

受付日時：月曜日～金曜日 9：00～18：00（8/21～9/20 は 9：00～16：30）

※ 土曜、日曜、祝日、8/10～8/20、12/29～1/4 は事務局休業日につき、メール・電話への対応を行っていません。

入学グループ

メール：nyushi@kyoto-seika.ac.jp

電話：075-702-5100

インターネット出願の操作に関するお問合せ

「インターネット出願ページ」の「よくある質問・お問合せ」では、操作に関するお問合せへの回答を掲載していますので、ご利用ください。

URL：https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/faq

志願受付操作サポート窓口

TEL：0120-752-257

受付期間：2023/8/1～2024/3/31

受付時間：毎日 9：00～20：00

※ 上記期間のうち、入試種別ごとの出願期間のみご利用いただけます。また、年末年始（12/29～1/3）は休業させていただきます。

入試&高校生・受験生向け情報

入学試験に関してよくある質問、過去の入試結果、過去問題、実技試験の合格参考作品などの情報を本学 Web サイト（入試&高校生・受験生向け情報）で公開しています。また、入学試験に関する追加のお知らせが発生した場合はこちらでお知らせします。

入試&高校生・受験生向け情報



個人情報の取扱い

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守すると共に、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。志願者である皆さんの個人情報については、出願処理、試験実施、可否発表、入学手続処理および学籍登録までの入学手続作業、学内における統計的資料作成に使用し、入学手続完了者については、入学後の在籍情報登録、入学準備案内としても使用します。前述の各業務について、本学および当該業務を委託した業者において業務を行うことがありますが、本学が明示する用途のみに使用し、委託業務を超えた利用はありません。

また、鉛筆デッサン、イメージ表現の合格作品については、入学試験の参考資料として、本学が発行する入試ガイド・入学試験要項や、本学 Web サイト（入試&高校生・受験生向け情報）などで二次利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

その他の入学試験

本学における下記の入学試験については、別冊の入学試験要項を発行しています。ご希望の方は、本学 Web サイト（資料請求）の資料請求フォームでご請求ください。また、デジタル（PDF）版も公開しています。

- ・ 編入学試験
- ・ 海外帰国生徒入試
- ・ 社会人入試
- ・ 大学院入試

資料請求





KYOTO SEIKA



UNIVERSITY



ADMISSION



GUIDELINES

京都精華大学

2024 年度 入学試験要項

2023 年 7 月発行

京都精華大学 入学グループ